

11. 芸術専門学群

専門基礎科目(共通)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
YAA1011	美術史学概論	1	1.0	1	春AB	火1		長田 年弘, 寺門 臨太郎, 林 みちこ, 水野 裕史, 武田 一文	美術史学の目的、対象、方法論の基礎について、コース担当教員各々の専門分野に応じて具体的事例を挙げながら講述する。	美術史学方法論Iからの科目名変更オンライン(オンデマンド型)
YAB1011	芸術支援学概論	1	1.0	1	春AB	金3	5C317	石崎 和宏, 直江 俊雄, 吉田 奈穂子, 箕輪 佳奈恵	現代社会における芸術活動の環境形成を支援するための理論と方法について、基礎的な知識を学ぶ。	対面
YAC1011	洋画概論	1	1.0	1	春AB	火1		星 美加	西洋絵画史・日本洋画史の一連の流れと関係について概説し、今日に至るまでの日本の洋画について理解を深める。同時に西洋美術史、洋画史上の主要な画家とその作品の美術史的意義について学ぶ。	オンライン(同時双方向型)
YAC1012	素描基礎演習1	2	2.0	1・2	春AB	木5,6	5C109	内藤 定壽	静物をモチーフとした素描(木炭または鉛筆)により、基礎的な表現力と創造的な感覚を養う。各課題の終了後、テーマのチェック及び講評を行う。	実務経験教員。対面
YAC1112	油彩画基礎演習1	2	2.0	1・2	春AB	火5,6	5C303	星 美加	油彩画の制作に取り組み、その表現効果に対する理解を深め、素材に対する基本的知識・技能を養う。	実務経験教員。対面
YAC1122	油彩画基礎演習2	2	2.0	1・2	秋AB	火5,6	5C303	仏山 輝美	油彩画の制作に取り組み、その表現効果に対する理解を深め、素材に対する基本的知識・技能を養う。	実務経験教員。対面
YAD1011	版画概論	1	1.0	1	春AB	金3		田島 直樹	版画を理解する上で重要な技法についての概説。版画の基本的4版種について、その発生、原理、制作手順、作品例について解説する。	オンライン(同時双方向型)
YAD1012	版画基礎演習	2	2.0	1・2	秋AB	火5,6	6A105, 工房 C204	田島 直樹	ふたつの異なる版種の版画制作を通して、版表現の幅広さを体感してもらおう。本授業では、エッチング(腐蝕銅版画)とスクリーンプリントの作品制作を行なう。	人数制限あり 実務経験教員。対面 版画概論を履修しておくこと
YAE1011	日本画概論	1	1.0	1	秋AB	火1	5C406	太田 圭, 程塚 敏明	絵画の中でジャンル分けされる「日本画」とは何か。その基本的意味及び特徴等について日本絵画史をたどりながら、技法・材料・概念の変遷を考察し、現代の日本画に対する理解を深める。	対面を予定しているが、場合によってはオンライン(オンデマンド型)の可能性もあり対面
YAE1022	素描基礎演習2	2	2.0	1・2	秋AB	木5,6	5C109		静物をモチーフとした素描(木炭または鉛筆)により、基礎的な表現力と創造的な感覚を養う。各課題の終了後、テーマのチェック及び講評を行う。	実務経験教員。対面
YAE1112	日本画基礎演習1	2	2.0	1・2	春AB	火5,6		アート&デザイン実習室1 程塚 敏明	モチーフ(リンゴ)の細密写生を基に、水干絵具による日本画制作を行う。日本画材料に対する基礎的知識・技能を養う。	人数制限あり 対面
YAE1122	日本画基礎演習2	2	2.0	1・2	秋AB	火5,6		アート&デザイン実習室1 程塚 敏明	モチーフ(花)の細密写生を基に、水干絵具・岩絵具による日本画制作を行う。日本画材料に対する基礎的知識・技能を養う。	人数制限あり 実務経験教員。対面
YAF1011	彫塑概論	1	1.0	1	秋AB	火1	5C407	宮坂 慎司	彫塑の意義、特質その他彫塑全般について専門的立場から、その概要を理論的に解明する。意義については語義から説き、造形的具体的な面からの解明を加え、その造形性・造形要素等に触れ、彫塑に対する認識を深める。1年生を主たる対象とするが、理由があれば他の学年に及ぶのも良い。	対面を予定しているが、場合によってはオンライン(同時双方向型)の可能性もあり対面
YAF1012	彫塑基礎演習1	2	2.0	1・2	春AB	火5,6	5C112	宮坂 慎司, 大原 央聡, 川島 史也	人物モデルを使用し塑造による頭像を制作する。	人数制限あり 実務経験教員。対面
YAF1022	彫塑基礎演習2	2	2.0	1・2	秋AB	火5,6	5C112	大原 央聡, 宮坂 慎司, 川島 史也	塑造による模刻を行い、立体に対する観察力、認識力を深め基礎的な立体造形力を養う。	人数制限あり 2023年度より内容の変更予定 実務経験教員。対面
YAF1032	彫塑基礎演習3	2	2.0	1・2	春AB	木5,6	5C112	宮坂 慎司, 大原 央聡, 川島 史也	塑造による小品制作を通して立体に対する観察力、認識力を深め基礎的な立体造形力を養う。また粘土原形から石膏に移しかえる石膏型取り技法についても習得する。	人数制限あり 実務経験教員。対面
YAG1011	書概論	1	1.0	1	春ABC	金6	5C317	菅野 智明	書の意義や芸術性、中日書道の歴史を概説し、表現・鑑賞など学書の範囲や特性についても講述する。	対面を予定しているが、場合によってはオンライン(オンデマンド型)の可能性もありオンライン(オンデマンド型)。対面
YAH1011	工芸概論	1	1.0	1	秋AB	木4	5C216	齋藤 敏寿	人類がモノを創造してきた歴史的背景からの洞察を加えながら、工芸(craft)の特性、意匠、機能、材料等の基礎的な成り立ちについて陶磁を中心に概説する。	実務経験教員。対面
YAH1012	工芸基礎演習(ガラス)	2	2.0	1	春B	集中	工房 C102	鄭 然暲	ガラス素材を扱う基礎的な技法の内「casting」を用いて小作品を制作し、エナメル絵付けを行う。	ガイダンス日程はmanabaで知らせる 授業予定 6/30, 7/7, 14, 21, 28(2~5限) 実務経験教員。対面
YAH1022	工芸基礎演習(陶磁)	2	2.0	1・2	秋AB	火5,6	5C111	齋藤 敏寿	土が陶に変化することから成り立つ造形の可能性を、素材の発見から熟による物質の変容を体感する演習を行う。	人数制限あり24名程度まで 実務経験教員。対面
YAH1032	工芸基礎演習(木工)	2	2.0	1・2	秋AB	木5,6	工房 C113	宮原 克人	箱型椅子の制作を通して木材加工の基礎を学ぶ。	人数制限あり 実務経験教員。対面
YAJ1011	総合造形概論	1	1.0	1	春AB	木3		國安 孝昌	総合造形入門講座。スライド等用いながら、その概要を講義する。	実務経験教員。対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
YAJ1022	立体加工基礎演習	2	2.0	1・2	春AB	木5,6	6B101	小野 裕子	立体加工の諸技法の内「シリコーンゴム・樹脂」をとり上げ、その素材の特質などを作品制作を通して理解しながら、造形感覚とスキルを養う。	人数制限あり(25名) 初日から参加必須。 実務経験教員、対面
YAK1011	構成概論	1	1.0	1	春AB	木4		山本 早里	構成の成立した背景と発展及び現代のアートやデザインとの関わりを造形の諸要素や秩序、表現性から捉え構成学を概説する。	実務経験教員、オンライン(オンデマンド型)
YAL1011	ビジュアルデザイン概論	1	1.0	1	秋AB	火1		田中 佐代子	タイプフェイス、タイポグラフィ、レイアウト、配色、ブックデザイン、エディトリアルデザイン、著作権など、現代のグラフィックデザインに関する基本的な知識を、様々な事例を紹介しながら講述する。	人数制限あり(200名まで) 実務経験教員、オンライン(オンデマンド型)
YAL1012	グラフィックツール基礎演習	2	1.0	1・2	春C	木5,6	学術情報メディアセンター B205, 学術情報メディアセンター B206	MCLEOD Roderick	Adobe Creative Suiteの使用方法を5つの制作課題を通じて学ぶ。Learn how to use Adobe Creative Suite through five production tasks.	人数制限あり 英語で授業。 実務経験教員、オンライン(オンデマンド型)
YAL1013	デジタル写真基礎演習	3	1.0	1-4	春A	火5,6	5C203	MCLEOD Roderick	デジタル一眼カメラを使用し、ライティングを含めた写真の撮影技法を学ぶ。Photoshopなどを使用した画像加工技術と、インクジェットプリンタによる出力技術の習得も併せて行う。Using a digital single lens reflex (SLR) camera, learn photography techniques including lighting. We will also learn about image processing.	デジタル一眼カメラを所有していること(購入機材については初回のガイダンスで説明する)。 英語で授業。 実務経験教員、その他の実施形態 対面を中心とし、オンラインを併用して実施
YAN1011	情報・プロダクトデザイン概論	1	1.0	1	春AB	火1		山中 敏正	デザインの歴史、概念、適用範囲、経済社会との関係、について概説する。特に、情報デザインの観点から、コミュニケーションや道具やシステムの操作、また、製造物の設計や製造物を通じたデザイナーと社会の関わりについて、デザインの様々な事例を取り上げ、文化的側面と技術的側面から、その概念と今日的課題についても講述する。	実務経験教員、オンライン(オンデマンド型)
YAN1012	レンダリング基礎演習	2	1.0	1	春C	木5,6	5C301	山田 博之	スケッチ、作図の基本テクニックを体得し、魅力的なプレゼンテーション表現についての演習を行う。	実務経験教員、対面
YAP1011	環境デザイン概論	1	1.0	1	春AB	金3	5C416	野中 勝利, 渡 和由	人間を取り巻く生活空間を包括的に対象とする環境デザインについて、その成り立ち、対象、範囲、背景、設計、計画の方法などについて総合的に講述する。	オンライン(同時双方向型)
YAP1012	プレゼンテーション基礎演習	2	1.0	1	春A	木5,6	5C203	渡 和由, 菅野 圭祐	デザインの意図を効果的に表現するための技法について学習する。屋内外空間を対象として住環境の観察力や理解力と表現力を養い、スケッチ・透視図・平面図・配置図・立面図・立体図などの作図技法を習得する。	対面
YAQ1011	建築デザイン概論	1	1.0	1	秋AB	金3		花里 俊廣, 山田 協太	建築デザインに関する基礎的な理解を促すために、様々な話題を取り上げ、そこに込められた意味を探る。	オンライン(オンデマンド型)
YAQ1012	建築製図基礎演習	2	1.0	1	秋C	火5,6	5C206	加藤 研	名作住宅の平面図、断面図、立面図のトレース図面、模型を制作する。	芸術専門学群生に限る。 実務経験教員、対面
YAX1011	芸術キャリア教育	1	1.0	2・3	春C 夏季休業中	水1,2 集中		藤田 直子, 尾川 明穂	本学におけるキャリア支援について理解するとともに、芸術におけるキャリア形成について学び、将来の自分像についてのキャリアデザインを考える。	2019年度入学以降の芸術専門学群生に限る。 オンライン(同時双方向型)
YAX1601	世界遺産学入門	1	1.0	2	春AB	火2		松井 敏也	世界遺産のしくみ、考え方について解説するとともに、国内外の具体的な事例を紹介する。	オンライン(同時双方向型)
YAX2011	アート&デザイン入門	1	1.0	1・2	春BC	月2		尾川 明穂, 寺門 臨太郎, 長田 年弘, 石崎 和宏, 太田 圭, 國安 孝昌, 山中 敏正	造形表現および理論研究における各専門領域から、アートとデザインの世界について講述する。	専門導入科目(事前登録対象)、オンライン(オンデマンド型)
YAX2021	芸術と文化	1	1.0	1・2	秋AB	月1		水野 裕史, 武田 一文, 福満 正志郎, 田島 直樹, 大原 央聡, 山本 浩之, 菅野 智明, 上浦 佑太, 鄭 然暉	芸術における歴史・理論研究、創作活動を実践的に行う専門領域の視点から、文化としての役割について講述する。	専門導入科目(事前登録対象)、オンライン(オンデマンド型)
YAX2031	芸術と社会	1	1.0	1・2	秋AB	月2		林 みちこ, 直江 俊雄, 山田 博之, 加藤 研, 渡 和由, 山本 早里, 田中 佐代子, 原 忠信	芸術における社会的役割について、教育・デザインを通じての多様な活動と可能性について講述する。	専門導入科目(事前登録対象)、オンライン(オンデマンド型)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
YAX3132	英語基礎演習(芸術) A-1	2	1.0	2-4	春ABC	月3			This course will provide students with opportunities to practice individual and group speech deliveries, as well as challenge their creativity through innovative projects.	英語で発表する能力を育成する。英語で授業。オンライン(オンデマンド型)
YAX3142	英語基礎演習(芸術) A-2	2	1.0	2-4	秋ABC	月3			This course will provide students with opportunities to practice individual and group speech deliveries, as well as challenge their creativity through innovative projects.	英語で発表する能力を育成する。英語で授業。オンライン(オンデマンド型)
YAX3152	英語基礎演習(芸術) B-1	2	1.0	2-4	春ABC	水3			This course will provide students with opportunities to practice individual and group speech deliveries, as well as challenge their creativity through innovative projects.	英語で発表する能力を育成する。英語で授業。オンライン(オンデマンド型)
YAX3162	英語基礎演習(芸術) B-2	2	1.0	2-4	秋ABC	水3			This course will provide students with opportunities to practice individual and group speech deliveries, as well as challenge their creativity through innovative projects.	英語で発表する能力を育成する。英語で授業。オンライン(オンデマンド型)
YAX3172	英語基礎演習(芸術) C-1	2	1.0	2-4	春ABC	木6			This course will provide students with opportunities to practice individual and group speech deliveries, as well as challenge their creativity through innovative projects.	英語で発表する能力を育成する。英語で授業。オンライン(オンデマンド型)
YAX3182	英語基礎演習(芸術) C-2	2	1.0	2-4	秋ABC	木6			This course will provide students with opportunities to practice individual and group speech deliveries, as well as challenge their creativity through innovative projects.	英語で発表する能力を育成する。英語で授業。オンライン(オンデマンド型)
YAZ1211	美術史概説A-1	1	1.0	1					古代から初期キリスト教時代にいたる西洋美術史における様式の変遷と基礎的な概念を概説する。	西暦奇数年度開講。対面
YAZ1221	美術史概説A-2	1	1.0	1	春AB	火2		武田 一文	中世から近世にかけての西洋美術史における様式の変遷と基礎的な概念を概説する。	西暦偶数年度開講。オンライン(オンデマンド型)
YAZ1311	美術史概説B-1	1	1.0	1					飛鳥時代から江戸時代にいたる日本美術史における様式の変遷と基礎的な概念を概説する。	西暦奇数年度開講。対面
YAZ1321	美術史概説B-2	1	1.0	1	秋AB	火2		八木 春生	インドおよび中国の仏教美術史と飛鳥時代から奈良時代にいたる日本美術史における様式の変遷と基礎的な概念を概説する。	西暦偶数年度開講。オンライン(オンデマンド型)
YAZ1411	デザイン史概説A	1	1.0	1	春AB	火2		辻 泰岳	建築を軸としながら、情報、プロダクト、ビジュアルにかかわるデザインの歴史を概説する。	オンライン(オンデマンド型)
YAZ1421	デザイン史概説B	1	1.0	1	秋AB	火2		山田 協太	建築を軸としながら、情報、プロダクト、ビジュアルにかかわるデザインの歴史を概説する。	オンデマンドでも配信する オンライン(同時双方向型)

専門科目(美術史領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
Y111001	美術史研究	1	2.0	4	通年	随時		長田 年弘, 寺門 臨太郎, 林 みちこ, 水野 裕史, 武田 一文	美術史に関する各自が設定したテーマによる個別または、集団による論文指導。卒業論文中間報告会(6,11月)における発表を含む。	美術史領域の学生に限る。オンライン(同時双方向型)
YBA0231	美術史特講A-1	1	1.0	2・3					日本美術史上の具体的な作例について多面的に講述する。	美術史特講A-1-1から科目名変更 西暦奇数年度開講。対面
YBA0241	美術史特講A-2	1	1.0	2・3					日本美術史上の具体的な作例について多面的に講述する。	美術史特講A-1-2から科目名変更 西暦奇数年度開講。対面
YBA0251	美術史特講B-1	1	1.0	2・3	春AB	火4	6B203	林 みちこ	近・現代美術史に関する特定のテーマについての講述。	美術論特講-1からの科目名変更。 西暦偶数年度開講。
YBA0261	美術史特講B-2	1	1.0	2・3	秋AB	火4	6B203	林 みちこ	近・現代美術史に関する特定のテーマについての講述。	美術論特講-2からの科目名変更。 西暦偶数年度開講。対面
YBA0331	美術史特講C-1	1	1.0	2・3					西洋近世・近代美術史に関する特定のテーマについての講述。	美術史特講B-1-1からの科目名変更 西暦奇数年度開講。対面
YBA0341	美術史特講C-2	1	1.0	2・3					西洋近世・近代美術史に関する特定のテーマについての講述。	美術史特講B-1-2からの科目名変更 西暦奇数年度開講。対面
YBA0351	美術史特講D-1	1	1.0	2・3	春AB	木4	6B203	長田 年弘	西洋古代美術史に関する特定のテーマについての講述。	美術史特講B-II-1からの科目名変更。 西暦偶数年度開講。
YBA0361	美術史特講D-2	1	1.0	2・3	秋AB	木4	6B203	長田 年弘	西洋古代美術史に関する特定のテーマについての講述。	美術史特講B-II-2からの科目名変更。 西暦偶数年度開講。対面
YBA0371	アート展示論	1	1.0	2・3					展示に関する美術史的視点による講述と、実践的展示の理論と可能性についての考察。	初回(4/12)のみオンラインで実施 西暦奇数年度開講。実務経験教員。対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
YBA0381	アート・テキスト論	1	1.0	2・3	春AB	月5	6B203	林 みちこ	視覚芸術を言語化するという美術史学の基本をふまえた、アートと言葉に関する特定課題の考察。	西暦偶数年度開講。 実務経験教員
YBA0512	美術史演習A-1	2	2.0	2・3					近・現代美術史に関する文献の講読および関連テーマについての個別研究発表。	美術史演習A-I-1からの 科目名変更。 西暦奇数年度開講。 対面
YBA0522	美術史演習A-2	2	2.0	2・3					近・現代美術史に関する文献の講読および関連テーマについての個別研究発表。	美術史演習A-I-2からの 科目名変更。 西暦奇数年度開講。 対面
YBA0532	美術史演習B-1	2	2.0	2・3	春AB 春C	火5 火4,5	6B203	水野 裕史	日本美術史に関する文献の講読および関連テーマについての個別研究発表。	美術史演習A-II-1からの 科目名変更。 西暦偶数年度開講。
YBA0542	美術史演習B-2	2	2.0	2・3	秋AB 秋C	火5 火4,5	6B203	水野 裕史	日本美術史に関する文献の講読および関連テーマについての個別研究発表。	美術史演習A-II-2からの 科目名変更。 西暦偶数年度開講。 対面
YBA0632	美術史演習C-1	2	2.0	2・3					西洋古代美術史に関する文献講読および関連テーマについての個別研究発表。	美術史演習A-II-2からの 科目名変更。 西暦奇数年度開講。 対面
YBA0642	美術史演習C-2	2	2.0	2・3					西洋古代美術史に関する文献講読および関連テーマについての個別研究発表。	美術史演習B-I-1からの 科目名変更。 西暦奇数年度開講。 対面
YBA0652	美術史演習D-1	2	2.0	2・3	春AB 春C	木5 木4,5	6B203	寺門 臨太郎	西洋近世・近代美術史に関する文献の講読および関連テーマについての個別研究発表。	美術史演習B-II-1からの 科目名変更。 西暦偶数年度開講。
YBA0662	美術史演習D-2	2	2.0	2・3	秋AB 秋C	木5 木4,5	6B203	寺門 臨太郎	西洋近世・近代美術史に関する文献の講読および関連テーマについての個別研究発表。	美術史演習B-II-2からの 科目名変更。 西暦偶数年度開講。 対面
YBA0682	アート・テキスト論演習	2	2.0	2・3	春C	月5,6, 集中	5C406	林 みちこ	視覚芸術の言語化について、展覧会カタログのテキスト執筆や制作者による自作の叙述等、各自の課題に応じた実践的演習。YBA0381「アート・テキスト論」を履修していることが望ましい。	2022年度限り 西暦偶数年度開講。 実務経験教員
YBA0734	美術史文献学-1	4	2.0	2・3	秋AB 秋C	月5 月5,6	6B203	武田 一文	美術史研究を進めるうえで求められる外国語による文献の実践的な扱い方に関する講読と演習。	西暦偶数年度開講。 対面
YBA0744	美術史文献学-2	4	2.0	2・3					美術史研究を進めるうえで求められる古語ないし漢語による文献の実践的な扱い方に関する講読と演習。	西暦奇数年度開講。 対面
YBA0932	学外演習I(美術史)	2	2.0	2	秋AB	随時		長田 年弘, 寺門 臨太郎, 林 みちこ, 水野 裕史, 武田 一文	美術作品や歴史的建築物などを実地において観察し、美術史の調査・研究の基本的な方法を演習する。	その他の実施形態
YBA0942	学外演習II(美術史)	2	2.0	3	秋AB	随時		長田 年弘, 寺門 臨太郎, 林 みちこ, 水野 裕史, 武田 一文	美術作品や歴史的建築物などを実地において観察し、美術史の調査・研究の基本的な方法を演習する。	その他の実施形態
YBA0917	美術史領域研究I	7	1.0	2	通年	随時		長田 年弘, 寺門 臨太郎, 林 みちこ, 水野 裕史, 武田 一文	美術史領域の論文作成を視野に入れた年次ごとの学習計画についてのガイダンスと演習指導。美術史領域特別演習Iの「卒業研究計画報告会」、美術史領域特別演習IIの「第2回卒業論文中間報告会」等への聴講参加。	対面
YBA0927	美術史領域研究II	7	1.0	3	春ABC	随時		長田 年弘, 寺門 臨太郎, 林 みちこ, 水野 裕史, 武田 一文	美術史領域の論文作成を視野に入れた年次ごとの学習計画についてのガイダンスと演習指導。美術史領域特別演習IIの「第1回卒業論文中間報告会」等への聴講参加。	対面
YBA0937	美術史領域特別演習I	7	1.0	3	秋ABC	随時		長田 年弘, 寺門 臨太郎, 林 みちこ, 水野 裕史, 武田 一文	美術史に関する各自が設定したテーマによる個別または、集団による研究指導。卒業研究計画報告会(11月)における発表。	美術史領域の学生に限る 対面 TOEIC® IPテストの受験必須
YBA0947	美術史領域特別演習II	7	1.0	4	春ABC	随時		長田 年弘, 寺門 臨太郎, 林 みちこ, 水野 裕史, 武田 一文	美術史に関する各自が設定したテーマによる個別または、集団による論文指導。第1回卒業論文中間報告会(6月)における発表。	美術史領域の学生に限る 対面
YBA0957	美術史領域特別演習III	7	1.0	4	秋ABC	随時		長田 年弘, 寺門 臨太郎, 林 みちこ, 水野 裕史, 武田 一文	美術史に関する各自が設定したテーマによる個別または、集団による論文指導。第2回卒業論文中間報告会(11月)における発表。	美術史領域の学生に限る 対面
YBA9918	卒業研究A(美術史領域)	8	3.0	4	春ABC	随時		長田 年弘, 寺門 臨太郎, 林 みちこ, 水野 裕史, 武田 一文	美術史に関する卒業論文。	美術史領域の学生に限る。卒業に必要な単位数の未修得分が30単位以下であること。 オンライン(同時双方向型)
YBA9928	卒業研究B(美術史領域)	8	3.0	4	秋ABC	随時		長田 年弘, 寺門 臨太郎, 林 みちこ, 水野 裕史, 武田 一文	美術史に関する卒業論文。	美術史領域の学生に限る。卒業に必要な単位数の未修得分が30単位以下であること。 オンライン(同時双方向型)

専門科目(芸術支援領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
Y121002	芸術支援学研究	2	2.0	4	通年	随時		石崎 和宏, 直江 俊雄, 吉田 奈穂子	芸術支援学に関して各自が設定したテーマによる個別または集団による論文・実践指導。	対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
YBB0311	芸術表現と支援ツール-1	1	1.0	2・3	春AB	木3	5C307	石崎 和宏	美術館や学校において芸術表現を支援するツールの広がりを探し、それらの目的や観点、方法を考察して試作支援ツールを開発する。	西暦偶数年度開講。実務経験教員。対面
YBB0321	芸術表現と支援ツール-2	1	1.0	2・3	秋AB	木3	5C307	石崎 和宏	美術館や学校において芸術表現を支援するツールの広がりを探し、それらの目的や観点、方法を考察して試作支援ツールを開発する。	西暦偶数年度開講。対面
YBB0411	芸術学習のサポートとケア-1	1	1.0	2・3					学校教育・美術館教育・生涯学習などの様々な環境における芸術学習を支援するプログラムを立案・実行するための理論と方法を、主に講義を通して学ぶ。	西暦奇数年度開講。対面
YBB0421	芸術学習のサポートとケア-2	1	1.0	2・3					学校教育・美術館教育・生涯学習などの様々な環境における芸術学習を支援するプログラムを立案・実行するための理論と方法を、主に講義と演習を通して学ぶ。	西暦奇数年度開講。対面
YBB0511	芸術とウェルビーイング-1	1	1.0	2・3	春AB	木1	5C307	吉田 奈穂子	芸術活動を通じたウェルビーイングの実現に関する講義を主に行う。	西暦偶数年度開講。実務経験教員。対面
YBB0521	芸術とウェルビーイング-2	1	1.0	2・3	秋AB	木1	5C307	吉田 奈穂子	芸術活動を通じたウェルビーイングの実現に関する講義を主に行う。	西暦偶数年度開講。実務経験教員。対面
YBB0711	芸術鑑賞と支援ツール-1	1	1.0	2・3					美術館や学校において芸術鑑賞を支援するツールの広がりを探し、それらの目的や観点、方法を考察して試作支援ツールを開発する。	対面とオンライン(同時双方向型)を併用して実施します。西暦奇数年度開講。実務経験教員。その他の実施形態
YBB0721	芸術鑑賞と支援ツール-2	1	1.0	2・3					美術館や学校において芸術鑑賞を支援するツールの広がりを探し、それらの目的や観点、方法を考察して試作支援ツールを開発する。	対面とオンライン(同時双方向型)を併用して実施します。西暦奇数年度開講。実務経験教員。その他の実施形態
YBB0811	クリエイティブ・アート・ライティング-1	1	1.0	2・3	春AB	水1	5C302	直江 俊雄	芸術体験を言葉で伝えよう活動について学び、制作、研究、教育等における芸術支援の基礎となる能力を養う。	西暦偶数年度開講。対面
YBB0821	クリエイティブ・アート・ライティング-2	1	1.0	2・3	秋AB	水1	5C407	直江 俊雄	芸術体験を言葉で伝えよう活動について学び、制作、研究、教育等における芸術支援の基礎となる能力を養う。	西暦偶数年度開講。対面
YBB0832	芸術支援学演習A-I	2	1.0	1・2	秋ABC	随時		直江 俊雄, 吉田 奈穂子	芸術支援に関する演習を行う。	対面
YBB0842	芸術支援学演習A-II	2	1.0	2・3	秋ABC	随時		直江 俊雄, 吉田 奈穂子	芸術支援に関する演習を行う。	対面
YBB0852	芸術支援学演習B-I	2	1.0	1・2	秋ABC	随時		直江 俊雄, 吉田 奈穂子	芸術支援に関する演習を行う。	対面
YBB0862	芸術支援学演習B-II	2	1.0	2・3	秋ABC	随時		直江 俊雄, 吉田 奈穂子	芸術支援に関する演習を行う。	対面
YBB0872	芸術支援学演習C-I	2	1.0	1・2	秋ABC	随時		直江 俊雄, 吉田 奈穂子	芸術支援に関する演習を行う。	対面
YBB0882	芸術支援学演習C-II	2	1.0	2・3	秋ABC	随時		直江 俊雄, 吉田 奈穂子	芸術支援に関する演習を行う。	対面
YBB0912	学外演習A-I(芸術支援学)	2	1.0	1・2	通年	随時		石崎 和宏, 直江 俊雄, 吉田 奈穂子	現代社会における芸術支援の事例を実地に調査する。	対面
YBB0922	学外演習A-II(芸術支援学)	2	1.0	2・3	通年	随時		石崎 和宏, 直江 俊雄, 吉田 奈穂子	現代社会における芸術支援の事例を実地に調査する。	対面
YBB0932	学外演習A-III(芸術支援学)	2	1.0	3・4	通年	随時		石崎 和宏, 直江 俊雄, 吉田 奈穂子	現代社会における芸術支援の事例を実地に調査する。	対面
YBB0942	学外演習B-I(芸術支援学)	2	1.0	1・2	通年	随時		石崎 和宏, 直江 俊雄, 吉田 奈穂子	芸術支援に関わる実践と研究の現場を調査し、テーマを決めて考察を行う。	対面
YBB0952	学外演習B-II(芸術支援学)	2	1.0	2・3	通年	随時		石崎 和宏, 直江 俊雄, 吉田 奈穂子	芸術支援に関わる実践と研究の現場を調査し、テーマを決めて考察を行う。	対面
YBB0962	学外演習B-III(芸術支援学)	2	1.0	3・4	通年	随時		石崎 和宏, 直江 俊雄, 吉田 奈穂子	芸術支援に関わる実践と研究の現場を調査し、テーマを決めて考察を行う。	対面
YBB1112	芸術支援学演習A-III	2	1.0	3・4	秋ABC	随時		直江 俊雄, 吉田 奈穂子	芸術支援に関する演習を行う。	対面
YBB1122	芸術支援学演習B-III	2	1.0	3・4	秋ABC	随時		直江 俊雄, 吉田 奈穂子	芸術支援に関する演習を行う。	対面
YBB1132	芸術支援学演習C-III	2	1.0	3・4	秋ABC	随時		直江 俊雄, 吉田 奈穂子	芸術支援に関する演習を行う。	対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
YBB1142	美術館教育演習I	2	1.0	1・2	秋ABC	随時	6A208	直江 俊雄, 吉田 奈穂子	美術館教育に関する演習を行う。	対面
YBB1152	美術館教育演習II	2	1.0	2・3	秋ABC	随時	6A208	直江 俊雄, 吉田 奈穂子	美術館教育に関する演習を行う。	対面
YBB1162	美術館教育演習III	2	1.0	3・4	秋ABC	随時	6A208	直江 俊雄, 吉田 奈穂子	美術館教育に関する演習を行う。	対面
YBB9017	芸術支援領域研究I	7	1.0	2	通年	随時		石崎 和宏, 直江 俊雄, 吉田 奈穂子	ガイダンス、卒業論文中間発表会等への参加などを通して、芸術支援領域における研究に向けた指導を行う。	対面
YBB9027	芸術支援領域研究II	7	1.0	3	春ABC	随時		石崎 和宏, 直江 俊雄, 吉田 奈穂子	ガイダンス、卒業論文中間発表会等への参加などを通して、芸術支援領域における研究に向けた指導を行う。	対面
YBB9037	芸術支援領域特別演習I	7	1.0	3	秋ABC	随時		石崎 和宏, 直江 俊雄, 吉田 奈穂子	芸術支援領域における卒業研究に向けた研究計画の指導を行う。	芸術支援領域の学生に限る 対面 TOEIC® IPテストの受験必須
YBB9047	芸術支援領域特別演習II	7	1.0	4	春ABC	随時		石崎 和宏, 直江 俊雄, 吉田 奈穂子	芸術支援領域における卒業研究の指導を行う。	芸術支援領域の学生に限る 対面
YBB9057	芸術支援領域特別演習III	7	1.0	4	秋ABC	随時		石崎 和宏, 直江 俊雄, 吉田 奈穂子	芸術支援領域における卒業研究の指導を行う。	芸術支援領域の学生に限る 対面
YBB9918	卒業研究A(芸術支援領域)	8	3.0	4	春ABC	随時		石崎 和宏, 直江 俊雄, 吉田 奈穂子	芸術支援に関わる卒業論文の執筆。	卒業に必要な単位数の未修得点が30単位以下であること。 対面
YBB9928	卒業研究B(芸術支援領域)	8	3.0	4	秋ABC	随時		石崎 和宏, 直江 俊雄, 吉田 奈穂子	芸術支援に関わる卒業論文の執筆。	卒業に必要な単位数の未修得点が30単位以下であること。 対面

専門科目(洋画領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
YBC0201	洋画技法論	1	1.0	2	春AB	金1		内藤 定壽	油彩画、アクリル画を中心に、絵画表現材料・表現技法について詳しく説明し、西洋画の画面の構造について述べる。洋画コース必修。2年次に素描実習II、油絵基礎技法演習、油絵基礎実習と平行履修することが望ましい。	オンライン(同時双方向型)
YBC0301	洋画構想論	1	1.0	2・3	秋AB	金1	5C407	福満 正志郎	洋画の作品制作における構想について、総論及び各論を解説する。制作の基幹となる構想の意味を考え、その契機、様態、発想法における柔軟で幅広い構想力について具体的作例にふれながら解説する。洋画コース必修。3年次に、油絵実習I、洋画技法演習と平行履修することが望ましい。	対面
YBC0402	油絵基礎技法演習	2	2.0	2	春AB	火2,3	5C114	福満 正志郎	各種描画用支持体の作製をとおして、材料・技法に関する基本的知識・技能を養う。	実務経験教員。対面
YBC0503	油絵基礎実習	3	2.0	2	春C秋ABC	火2,3	5C114	福満 正志郎	裸婦モデルの写生を通して、油絵の基礎的な表現技術の修得と、用具・材料の取扱いに対して理解を深めることを目標とする。	「油絵基礎技法演習」を履修済みのこと 実務経験教員。対面
YBC0533	デッサン実習I-1	3	1.0	1	春AB	金4,5	5C109, 5C303	仏山 輝美, 山本 浩之	石膏像をモチーフに、対象を明暗によって表現する素描に取り組む。物の見方、形態、構造、調子、動勢、空間と量感、質感などの基本的な造形要素を把握し基礎的描画力を養う。存在そのものの感動的な美を感じ、意欲的に制作する態度を培う。	対面
YBC0543	デッサン実習I-2	3	1.0	1	秋AB	金4,5	5C109, 5C303	仏山 輝美, 山本 浩之	人体をモチーフに、対象を明暗によって表現する素描に取り組む。物の見方、形態、構造、調子、動勢、空間と量感、質感などの基本的な造形要素を把握し基礎的描画力を養う。存在そのものの感動的な美を感じ、意欲的に制作する態度を培う。	「デッサン実習I-1」を履修済みのこと。 対面
YBC0602	洋画技法演習	2	4.0	3	春AB秋AB	金2,3	6B406	内藤 定壽	アクリル絵具と油絵具による複合的絵画技法を通じて、下地、顔料とメデューム、ワニス等について理解する。西洋画の技法の原理について深く理解する。	「油絵基礎技法演習」、「洋画技法論」を履修済であること。 「油絵実習I-D-2」と並行履修すること。 対面とオンライン(同時双方向型・オンデマンド型)を組み合わせ実施する。 実務経験教員。その他の実施形態
YBC0673	デッサン実習II-A-1	3	2.0	2	春ABC	火4,5, 集中	5C109, 5C114	福満 正志郎, 星 美加	木炭又は鉛筆による石膏像及び人体の写生を主とする素描訓練を通して、観察力と造形感覚の向上をはかり、絵画表現の基礎技術の習得を目標とする。	対面
YBC0683	デッサン実習II-A-2	3	1.0	2	秋AB	火4,5	5C109, 5C114	福満 正志郎	木炭又は鉛筆による石膏像及び人体の写生を主とする素描訓練を通して、観察力と造形感覚の向上をはかり、絵画表現の基礎技術の習得を目標とする。	デッサン実習II-A-1を履修済みのこと。 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
YBC0693	デッサン実習II-B-1	3	2.0	2	春ABC	金5,6,集中		星 美加, 福満 正志郎	木炭または鉛筆による石膏像及び人体の素描写生を通して、造形の基本となる形態、明暗、量、質、空間についての観察力と造形感覚を養い、絵画表現の基礎技術を習得させる。原則として2年次履修。課題毎に作品提出し、評価と講評を受けること。	木炭または鉛筆による石膏像及び人体の素描写生を通して、造形の基本となる形態、明暗、量、質、空間についての観察力と造形感覚を養い、絵画表現の基礎技術を習得させる。原則として2年次履修。課題毎に作品提出し、評価と講評を受けること。 対面
YBC0703	デッサン実習II-B-2	3	1.0	2	秋AB	金5,6	5C109, 5C114	星 美加	木炭または鉛筆による石膏像及び人体の素描写生を通して、造形の基本となる形態、明暗、量、質、空間についての観察力と造形感覚を養い、絵画表現の基礎技術を習得させる。	デッサン実習II-B-1を履修済みのこと。 実務経験教員。対面
YBC0903	洋画野外風景実習I	3	1.0	2	通年	随時		内藤 定壽, 福満 正志郎, 仏山 輝美, 星 美加	学外実習として、約1週間、特定の写生地に宿泊して、風景表現の実地指導を行う。	洋画コース対象 実務経験教員。その他の実施形態 夏季休業中に課題制作
YBC0913	洋画野外風景実習II	3	1.0	3	通年	随時		福満 正志郎, 内藤 定壽, 仏山 輝美, 星 美加	学外実習として、約1週間、特定の写生地に宿泊して、野外風景実習のIの成果をさらに深めるための実地指導を行う。	洋画コース対象 実務経験教員。その他の実施形態 夏季休業中に課題制作
YBC0923	洋画野外風景実習III	3	1.0	4	通年	随時		内藤 定壽, 福満 正志郎, 仏山 輝美, 星 美加	学外実習として、約1週間、特定の写生地に宿泊して、野外風景表現の実地指導を行う。	洋画コース対象 実務経験教員。その他の実施形態 夏季休業中に課題制作
YBC1013	油絵実習II-A-1	3	1.0	4	春AB	月4,5	6A410-2, 6A410-3	星 美加	人体モデル等による実習を通して、それぞれの感性を生かしながら、形態の追求や専門的技術の習熟を図り、自らの表現の方向を追求する。	実務経験教員。対面
YBC1023	油絵実習II-A-2	3	1.0	4	春C秋A	月4,5	6A410-2, 6A410-3	星 美加	人体モデル等による実習を通して、それぞれの感性を生かしながら、形態の追求や専門的技術の習熟を図り、自らの表現の方向を追求する。	「油絵実習II-A-1」を履修済みであること 実務経験教員。対面
YBC1033	油絵実習II-B-1	3	1.0	4	春AB	火2,3	6A410-2, 6A410-3	内藤 定壽	人体モデル等による実習を通して、調子・空間・動勢等の画面に於ける動きを理解し制作する表現力を養う。自己の表現に適する素材や技法を模索し、独自で普遍性のある表現に達する糸口を見出す。	実務経験教員。対面
YBC1043	油絵実習II-B-2	3	1.0	4	春C秋A	火2,3	6A410-2, 6A410-3	内藤 定壽	人体モデル等による実習を通して、調子・空間・動勢等の画面に於ける動きを理解し制作する表現力を養う。自己の表現に適する素材や技法を模索し、独自で普遍性のある表現に達する糸口を見出す。	「油絵実習II-B-1」を履修済みであること 実務経験教員。対面
YBC1053	油絵実習II-C-1	3	1.0	4	春AB	木2,3	6A410-2, 6A410-3	仏山 輝美	人体の写生を通じて、主題であるモデルとそれをとり巻く場景をいかに絵画に表すかについて学ぶ。特に形態と色彩の連関に着目して画面全体の調和を構築する態度と技術を培う。	実務経験教員。対面
YBC1063	油絵実習II-C-2	3	1.0	4	春C秋A	木2,3	6A410-2, 6A410-3	仏山 輝美	人体の写生を通じて、主題であるモデルとそれをとり巻く場景をいかに絵画に表すかについて学ぶ。特に形態と色彩の連関に着目して画面全体の調和を構築する態度と技術を培う。	「油絵実習II-C-1」を履修済みであること 実務経験教員。対面
YBC1073	油絵実習II-D-1	3	1.0	4	春AB	金2,3	6A410-2, 6A410-3	福満 正志郎	人体モデルや各種のモチーフを基に油彩画等による制作実習を通して自らの表現の方向を見だし、想像力を高め、美的感覚と技法を洗練し、絵画的造形要素を表現の意図に沿って適切に用いる個性的な作品制作の能力を養う。	実務経験教員。対面
YBC1083	油絵実習II-D-2	3	1.0	4	春C秋A	金2,3	6A410-2, 6A410-3	福満 正志郎	人体モデルや各種のモチーフを基に油彩画等による制作実習を通して自らの表現の方向を見だし、想像力を高め、美的感覚と技法を洗練し、絵画的造形要素を表現の意図に沿って適切に用いる個性的な作品制作の能力を養う。	「油絵実習II-D-1」を履修済みであること 実務経験教員。対面
YBC1113	油彩画実習I-A-1	3	1.0	3	春AB	月2,3	6A409	星 美加	人体モデルによる実習を通して、生命感に満ちた形態の追求やそれに伴う専門的技術の習得を図る。	実務経験教員。対面
YBC1123	油彩画演習I-A-1	3	1.0	3	春C	月2,3	6A409	星 美加	油彩画の技法に関する演習をおこなう。	油彩画実習I-A-1を履修済み 実務経験教員。対面
YBC1133	油彩画実習I-A-2	3	1.0	3	秋AB	月2,3	6A409	星 美加	人体モデルによる実習を通して、生命感に満ちた形態の追求やそれに伴う専門的技術の習得を図る。	実務経験教員。対面
YBC1143	油彩画演習I-A-2	3	1.0	3	秋C	月2,3	6A409	星 美加	油彩画の技法に関する演習をおこなう。	油彩画実習I-A-2を履修済み 実務経験教員。対面
YBC1153	油彩画実習I-B-1	3	1.0	3	春AB	火4,5	6A409	内藤 定壽	人体モデルによる実習を通して、生命感に満ちた形態の追求やそれに伴う専門的技術の習得を図る。原則として3年次履修。課題作品を提出し講評を受けること。	実務経験教員。対面
YBC1163	油彩画演習I-B-1	3	1.0	3	春C	火4,5	6A409	内藤 定壽	油彩画の技法に関する演習をおこなう。	油彩画実習I-B-1を履修済み 実務経験教員。対面
YBC1173	油彩画実習I-B-2	3	1.0	3	秋AB	火4,5	6A409	内藤 定壽	人体モデルによる実習を通して、生命感に満ちた形態の追求やそれに伴う専門的技術の習得を図る。原則として3年次履修。課題作品を提出し講評を受けること。	実務経験教員。対面
YBC1183	油彩画演習I-B-2	3	1.0	3	秋C	火4,5	6A409	内藤 定壽	油彩画の技法に関する演習をおこなう。	油彩画実習I-B-2を履修済み 実務経験教員。対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
YBC1193	油彩画実習I-C-1	3	1.0	3	春AB	木4,5	6A409	仏山 輝美	主に人体モデルを描く油彩画制作実習を通して、絵画における色彩の効果やその調和に着目した表現の手立てを修練する。また、絵具、溶き油などの使用に習熟し、油絵具の特性を活かして人体の肉感や肌の質感を表す描画力を養う。	実務経験教員、対面
YBC1213	油彩画演習I-C-1	3	1.0	3	春C	木4,5	6A409	仏山 輝美	油彩画の技法に関する演習をおこなう。	油彩画実習I-C-1を履修済のこと 実務経験教員、対面
YBC1223	油彩画実習I-C-2	3	1.0	3	秋AB	木4,5	6A409	仏山 輝美	主に人体モデルを描く油彩画制作実習を通して、絵画における色彩の効果やその調和に着目した表現の手立てを修練する。また、絵具、溶き油などの使用に習熟し、油絵具の特性を活かして人体の肉感や肌の質感を表す描画力を養う。	実務経験教員、対面
YBC1233	油彩画演習I-C-2	3	1.0	3	秋C	木4,5	6A409	仏山 輝美	油彩画の技法に関する演習をおこなう。	油彩画実習I-C-2を履修済のこと 実務経験教員、対面
YBC1243	油彩画実習I-D-1	3	1.0	3	春AB	金4,5	6A409	福満 正志郎	人体モデルによる実習を通して、色彩の効果や、その調和について修練し、絵具、とき油などの使用に習熟する。また、油絵具の特性を生かして人体の肉感や肌の質感を表す描画力を養う。	実務経験教員、対面
YBC1253	油彩画演習I-D-1	3	1.0	3	春C	金4,5	6A409	福満 正志郎	油彩画の技法に関する演習をおこなう。	油彩画実習I-D-1を履修済のこと 実務経験教員、対面
YBC1263	油彩画実習I-D-2	3	1.0	3	秋AB	金4,5	6A409	福満 正志郎	人体モデルによる実習を通して、色彩の効果や、その調和について修練し、絵具、とき油などの使用に習熟する。また、油絵具の特性を生かして人体の肉感や肌の質感を表す描画力を養う。	対面
YBC1273	油彩画演習I-D-2	3	1.0	3	秋C	金4,5	6A409	福満 正志郎	油彩画の技法に関する演習をおこなう。	油彩画実習I-D-2を履修済のこと 対面
YBC9017	洋画領域研究I	7	1.0	2	通年	随時		内藤 定壽, 仏山 輝美, 福満 正志郎, 星 美加	ガイダンス・面談、授業及び実習室見学。展覧会(MC展、DC展)鑑賞	実務経験教員、対面
YBC9027	洋画領域研究II	7	1.0	3	春ABC	随時	6A409	内藤 定壽, 仏山 輝美, 福満 正志郎, 星 美加	ガイダンス・面談、自主制作及び講評。	実務経験教員、対面
YBC9037	洋画領域特別演習I	7	1.0	3	秋ABC	随時	6A409	内藤 定壽, 仏山 輝美, 福満 正志郎, 星 美加	ガイダンス・面談、自主制作及び講評、レポート。	洋画領域の学生に限る 実務経験教員、対面 TOEIC® IPテストの受験必須
YBC9047	洋画領域特別演習II	7	1.0	4	春ABC	随時		内藤 定壽, 仏山 輝美, 福満 正志郎, 星 美加	洋画領域における卒業研究の指導を行う。	洋画領域の学生に限る 実務経験教員、対面
YBC9057	洋画領域特別演習III	7	1.0	4	秋ABC	随時		内藤 定壽, 仏山 輝美, 福満 正志郎, 星 美加	洋画領域における卒業研究の指導を行う。	洋画領域の学生に限る 実務経験教員、対面
YBC9918	卒業研究A(洋画領域)	8	3.0	4	春ABC	随時		内藤 定壽, 仏山 輝美, 福満 正志郎, 星 美加	専門に関する研究を行い、制作と論文にまとめる。	卒業に必要な単位数の未修得点が30単位以下であること。 実務経験教員、対面
YBC9928	卒業研究B(洋画領域)	8	3.0	4	秋ABC	随時		内藤 定壽, 仏山 輝美, 福満 正志郎, 星 美加	専門に関する研究を行い、制作と論文にまとめる。	卒業に必要な単位数の未修得点が30単位以下であること。 実務経験教員、対面

専門科目(版画領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
YBD0913	版画基礎実習 I	3	1.0	2	春AB	水2,3	6A105, 工房 C204	田島 直樹	版画表現の基礎的な技法を修得させると同時に、中等教育美術の「版画」に関わる教材研究ともなり得ることを期す。木版画の彫りと摺りについて実習を行う。	「版画概論」を履修していること。 実務経験教員、対面
YBD0923	版画基礎実習 II	3	1.0	2	秋AB	水2,3	6A105, 工房 C204	田島 直樹	版画表現の基礎的な技法を修得させると同時に、中等教育美術の「版画」に関わる教材研究ともなり得ることを期す。スクリーンプリントとリトグラフについて実習を行う。	「版画概論」を履修していること。 実務経験教員、対面
YBD1202	リトグラフ演習	2	2.0	2・3	秋C	火2,3 木2 木3	6A105, 工房 C204 6A105, 工房 C204 6A105, 工房 C204	田島 直樹	リトグラフのさまざまな技法を集中的に演習する。	「版画概論」「版画基礎実習」を履修していること。 西暦偶数年度開講。 実務経験教員、対面
YBD1312	木版画演習 I	2	2.0	3	春AB	火2,3	6A105	田島 直樹	水性絵具を用いた木版画の演習を行う。墨によるの摺り、回転摺りによる色の重なりに関する実験を行う。	「版画基礎実習」を履修していること。 実務経験教員、対面
YBD1322	木版画演習 II	2	2.0	3	秋AB	火2,3	6A105	田島 直樹	複数の版のかけ合わせによる版画制作。木版画の演習を行う。色の摺り重ねによって絵を作るため、そのメカニズムの理解が大切になる。	「版画基礎実習」を履修していること。 実務経験教員、対面
YBD1332	銅版画演習 I	2	2.0	3	春AB	木2,3	工房 C204	田島 直樹	銅版画の技法は他の版画に比較して、多岐にわたり奥深い。さまざまな銅版画の技法を学ぶことにより、技術の修得のみならず、技法によってイメージを触発され、新しい表現へと向かわしめることを期す。春学期はラインエッチングによる自画像及び、様々な技法の実験制作を行う。	「版画基礎実習」を履修していること。 実務経験教員、対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
YBD1342	銅版画演習Ⅱ	2	2.0	3	秋AB	木2,3	工房C204	田島直樹	銅版画の技法は他の版画に比較して、多岐にわたり奥深い。さまざまな銅版画の技法を学ぶことにより、技術の修得のみならず、技法によってイメージを触発され、新しい表現へと向かわしめることを期す。秋学期は各自技法を選び、テーマを設定して自主制作するが、どちらかと言えば技法に触発された表現を期待したい。	「版画基礎実習」を履修していること。実務経験教員。対面
YBD1352	スクリーンプリント演習	2	2.0	2・3	春C	火・木2,3	6A105	田島直樹	スクリーンプリントの原稿制作、感光による製版、スキージによる刷りを通して作品制作を行う。制作プロセス、原理の理解が重要となる。	「版画基礎実習」を履修していること。実務経験教員。対面
YBD1502	学外演習(版画)	2	1.0	3・4	通年	随時		田島直樹	版画制作に必要な不可欠なプロセス・素材について、学外の美術館・博物館や紙漉き場等でのワークショップに参加し、実体験を通して学習する。また、学外において展覧会を開催し、作品の成果発表を行う。	版画領域の学生に限る。実務経験教員。対面 各美術館に収蔵される作品について調査し、レポートを提出する。
YBD1512	版画演習A-1	2	2.0	3・4	春AB	金4,5	工房C204	田島直樹	銅版画の技法中、時間と忍耐を要するメゾチント技法を演習する。	版画領域の学生に限る。西暦偶数年度開講。実務経験教員。対面
YBD1522	版画演習A-2	2	2.0	3・4	秋AB	金4,5	工房C204	田島直樹	凹版画の技法中、ドライポイントとコラグラフを演習する。	版画領域の学生に限る。西暦偶数年度開講。実務経験教員。対面
YBD1532	版画演習B-1	2	2.0	3・4	春AB	金4,5	6A105, 工房C204	田島直樹	履修者の作品を収めた版画集を作成する。版画集としての形態やフォーマットに関するプレゼンテーション、函の作成や装丁の作業等を共同作業で行う。	版画領域の学生に限る。西暦奇数年度開講。実務経験教員。対面
YBD1542	版画演習B-2	2	2.0	3・4	春AB	金4,5	6A105, 工房C204	田島直樹	前学期に決定したフォーマットに従って、各履修者が自ら版種を選択し、20部前後の摺刷を行ったものをまとめて版画集を作る。	版画領域の学生に限る。西暦奇数年度開講。実務経験教員。対面
YBD1552	版画特別演習A	2	1.0	3・4	春C	金4,5	6A105, 工房C204	田島直樹	各自、版画技法のうちから、自分に合った技法を選び、テーマを設定する。制作のスケジュール表を作成し、提出し、スケジュールに沿った作品を提出する。	版画領域の学生に限る。西暦偶数年度開講。実務経験教員。対面
YBD1562	版画特別演習B	2	1.0	3・4	春C	金4,5	6A105, 工房C204	田島直樹	各自、版画技法のうちから、自分に合った技法を選び、テーマを設定する。制作のスケジュール表を作成し、提出し、スケジュールに沿った作品を提出する。	版画領域の学生に限る。西暦奇数年度開講。実務経験教員。対面
YBD1572	版画技法特別演習	2	2.0	2-4	通年	随時	6A105, 工房C204		版画特有の技法とその表現効果に関して、より専門的に学び、応用力を身につける。	版画領域の学生に限る。西暦偶数年度開講。実務経験教員。対面
YBD9017	版画領域研究I	7	1.0	2	通年	随時		田島直樹	版画の基本的な版種や技法の原理、版種によって異なる表現効果について演習を通して学ぶ。	実務経験教員。対面
YBD9027	版画領域研究II	7	1.0	3	春ABC	随時	6A105, 工房C204	田島直樹	版画の基本的な版種や技法の原理、版種によって異なる表現効果について演習を通して学ぶ。	実務経験教員。対面
YBD9037	版画領域特別演習I	7	1.0	3	秋ABC	随時	6A105, 工房C204	田島直樹	版画の基本的な版種や技法の原理、版種によって異なる表現効果について演習を通して学ぶ。	版画領域の学生に限る。実務経験教員。対面 TOEIC® IPテストの受験必須
YBD9047	版画領域特別演習II	7	1.0	4	春ABC	随時	6A105, 工房C204	田島直樹	版画領域における卒業研究の指導を行う。	版画領域の学生に限る。実務経験教員。対面
YBD9057	版画領域特別演習III	7	1.0	4	秋ABC	随時	6A105, 工房C204	田島直樹	版画領域における卒業研究の指導を行う。	版画領域の学生に限る。実務経験教員。対面
YBD9918	卒業研究A(版画領域)	8	3.0	4	春ABC	随時		田島直樹	専門に関する研究を行い、制作と論文にまとめる。	版画領域の学生に限る。卒業に必要な単位数の未修得点が30単位以下であること。実務経験教員。対面
YBD9928	卒業研究B(版画領域)	8	3.0	4	秋ABC	随時		田島直樹	専門に関する研究を行い、制作と論文にまとめる。	版画領域の学生に限る。卒業に必要な単位数の未修得点が30単位以下であること。実務経験教員。対面

専門科目(日本画領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
YBE0201	日本画技法論	1	1.0	2	春AB	火1	アート&デザイン実習室1	山本浩之	日本画制作における諸技法と材料について解説する。	日本画基礎実習と平行履修すること。実務経験教員。対面
YBE0302	日本画鑑賞研究	2	1.0	3	通年	随時	アート&デザイン実習室1	程塚敏明, 山本浩之	古典から現代までの日本画の鑑賞を通して美術史的な背景を調査し、作品を観察、文章化することで、日本画表現の理解を深める。	日本画領域の学生に限る。実務経験教員。その他の実施形態 指定した展覧会等を鑑賞し、作品についてレポートを提出する。
YBE0402	日本画技法演習	2	4.0	3	春AB秋AB	金2,3	アート&デザイン実習室1	山本浩之	古典模写を通じて日本画で使用する絵具をはじめとした各素材と技法の理解を深める。また箔や裏打ちの基本的な諸技法について演習を通して学ぶ。	「日本画基礎実習1.2」を履修済であること。実務経験教員。対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
YBE0592	日本画表現演習1	2	2.0	3	秋BC	火4,5	6B403	程塚 敏明	各自の制作テーマを探究し、これまで習得した日本画の知識と技法を用いた総合的な演習を行う。	「日本画実習B-2」を履修済であること。 実務経験教員 対面
YBE0602	日本画表現演習2	2	2.0	3	秋BC	木4,5	6B403	山本 浩之	各自の制作テーマを探究し、これまで習得した日本画の知識と技法を用いた総合的な演習を行う。	「日本画実習C-2」を履修済であること。 実務経験教員 対面
YBE0612	日本画表現演習3	2	2.0	3	秋BC	金4,5	6B403		各自の制作テーマを探究し、これまで習得した日本画の知識と技法を用いた総合的な演習を行う。	「日本画実習D-2」を履修済であること。 実務経験教員 対面
YBE0833	野外風景実習I	3	1.0	2	通年	随時		太田 圭, 程塚 敏明, 山本 浩之	学外実習として、約1週間、特定の写生地に宿泊して、風景写生を行う。	日本画領域対象。 実務経験教員 対面
YBE0843	野外風景実習II	3	1.0	3	通年	随時		太田 圭, 程塚 敏明, 山本 浩之	学外実習として、約1週間、特定の写生地に宿泊して、風景表現の実習を行う。	日本画領域対象。「野外風景実習I」を履修済であること。 実務経験教員 対面
YBE1112	日本画演習 1	2	2.0	2	春AB	火2,3	6A311, 6A408-1	山本 浩之	花の写生をもとに日本画材料を使用した演習を通して、日本画の基本となるもの見方や、基礎的な表現技法の習得と材料の取り扱いについて学習する。	「日本画基礎演習1, 2」を履修済みであること 実務経験教員 対面
YBE1122	日本画演習 2	2	2.0	2	秋AB	火2,3	6A311, 6A408-1	山本 浩之	種々のモチーフの写生をもとに日本画材料を使用した演習を通して、日本画の基本となるもの見方や、基礎的な表現技法の習得と材料の取り扱いについて学習する。	「日本画基礎演習1, 2」を履修済みであること 実務経験教員 対面
YBE1563	日本画実習A-1	3	1.0	3	春AB	月2,3	6B403	程塚 敏明	実習を通して日本画における形態について学習し、併せて日本画材料と描写との関係についても理解を深めることにより、多様な描写による表現の可能性を追求する。	「日本画演習1,2」を履修済であること。 実務経験教員 対面
YBE1573	日本画実習A-2	3	1.0	3	春C秋A	月2,3	6B403	程塚 敏明	実習を通して日本画における形態について学習し、併せて日本画材料と描写との関係についても理解を深めることにより、多様な描写による表現の可能性を追求する。	「日本画実習A-1」を履修済であること。 実務経験教員 対面
YBE1583	日本画実習B-1	3	1.0	3	春AB	火4,5	6B403		実習を通して日本画における空間表現ならびに構図について学習し、併せて日本画材料と表現技法との関係についても理解を深めることにより、多様な空間表現及び画面構成の可能性を追求する。	「日本画演習1,2」を履修済であること。 実務経験教員 対面
YBE1593	日本画実習B-2	3	1.0	3	春C秋A	火4,5	6B403	程塚 敏明	実習を通して日本画における空間表現ならびに構図について学習し、併せて日本画材料と表現技法との関係についても理解を深めることにより、多様な空間表現及び画面構成の可能性を追求する。	「日本画実習B-1」を履修済であること。 実務経験教員 対面
YBE1653	日本画実習C-1	3	1.0	3	春AB	木4,5	6B403	山本 浩之	実習を通して、人体美の把握・プロポーション・動き・質感の表現について学習し、併せて構図及び表現技法との関係についても理解を深めることにより、日本画制作における人体表現の可能性を追求する。	「日本画演習1,2」を履修済であること。 実務経験教員 対面
YBE1663	日本画実習C-2	3	1.0	3	春C秋A	木4,5	6B403	山本 浩之	実習を通して、人体美の把握・プロポーション・動き・質感の表現について学習し、併せて構図及び表現技法との関係についても理解を深めることにより、日本画制作における人体表現の可能性を追求する。	「日本画実習C-1」を履修済であること。 実務経験教員 対面
YBE1673	日本画実習D-1	3	1.0	3	春AB	金4,5	6B403		実習を通して、個々の表現意図から作品へ展開する手段について学習し、併せて日本画材料と表現技法との関係についても理解を深めることにより、多様な日本画表現の可能性を追求する。	「日本画演習1,2」を履修済であること。 実務経験教員 対面
YBE1683	日本画実習D-2	3	1.0	3	春C秋A	金4,5	6B403		実習を通して、個々の表現意図から作品へ展開する手段について学習し、併せて日本画材料と表現技法との関係についても理解を深めることにより、多様な日本画表現の可能性を追求する。	「日本画実習D-1」を履修済であること。 実務経験教員 対面
YBE1693	日本画特別実習A-1	3	1.0	4	春AB	月4,5	6B401	山本 浩之	実習を通して日本画における形態と描写の関係について追求し、日本画材料と表現の必然性について実践的に制作を行うことで、独創的な描写表現と技法を習得する。	「日本画実習A.B.C.D」「日本画技法演習」を履修済であること。 実務経験教員 対面
YBE1703	日本画特別実習A-2	3	1.0	4	春C秋B	月4,5	6B401	山本 浩之	実習を通して日本画における形態と描写の関係について追求し、日本画材料と表現の必然性について実践的に制作を行うことで、独創的な描写表現と技法を習得する。	「日本画特別実習A-1」を履修済みであること。 実務経験教員 対面
YBE1713	日本画特別実習B-1	3	1.0	4	春AB	火2,3	6B401	程塚 敏明	実習を通して日本画における空間表現ならびに構図について追求し、日本画材料と表現の必然性について実践的に制作を行うことで、独創的な空間表現と構成力を習得する。	「日本画実習A.B.C.D」「日本画技法演習」を履修済であること。 実務経験教員 対面
YBE1723	日本画特別実習B-2	3	1.0	4	春C秋B	火2,3	6B401	程塚 敏明	実習を通して日本画における空間表現ならびに構図について追求し、日本画材料と表現の必然性について実践的に制作を行うことで、独創的な空間表現と構成力を習得する。	「日本画特別実習B-1」を履修済みであること。 実務経験教員 対面
YBE1773	日本画特別実習C-1	3	1.0	4	春AB	木2,3	6B401		人体モデルの写生を通して人体の造形要素とともに内面的な要素についても追求し、日本画材料と人体表現の方法について実践的に制作を行うことで、独創的な表現を習得する。	「日本画実習A.B.C.D」「日本画技法演習」を履修済であること。 実務経験教員 対面
YBE1783	日本画特別実習C-2	3	1.0	4	春C秋A	木2,3	6B401		人体モデルの写生を通して人体の造形要素とともに内面的な要素についても追求し、日本画材料と人体表現の方法について実践的に制作を行うことで、独創的な表現を習得する。	「日本画特別実習C-1」を履修済みであること。 実務経験教員 対面
YBE1793	日本画特別実習D-1	3	1.0	4	春AB	金2,3	6B401	程塚 敏明	実習を通して、個々の表現意図から作品へ展開する方法について追求し、実践的に制作を行うことで高度な表現技法の習得と、独創的な表現力を養う。	「日本画実習A.B.C.D」「日本画技法演習」を履修済であること。 実務経験教員 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
YBE1803	日本画特別実習D-2	3	1.0	4	春C秋A	金2,3	6B401	程塚 敏明	実習を通して、個々の表現意図から作品へ展開する方法について追求し、実践的に制作を行うことで高度な表現技法の習得と、独創的な表現力を養う。	「日本画特別実習D-1」を履修済みであること。 実務経験教員 対面
YBE9017	日本画領域研究I	7	1.0	2	通年	随時		程塚 敏明, 山本浩之	日本画領域におけるガイダンスを行い、履修方法・カリキュラムに関する検討を行う。	実務経験教員 対面
YBE9027	日本画領域研究II	7	1.0	3	春ABC	随時		程塚 敏明, 山本浩之	日本画領域におけるガイダンスを行い、履修方法・カリキュラムに関する検討を行う。作品制作鑑賞及び鑑賞制作を通して学習研究の成果を総合的に検討する。	実務経験教員 対面
YBE9037	日本画領域特別演習I	7	1.0	3	秋ABC	随時		程塚 敏明, 山本浩之	日本画領域におけるガイダンスを行い、履修方法・カリキュラムに関する検討を行う。作品制作及び発表を通して学習研究の成果を総合的に検討する。	日本画領域の学生に限る 実務経験教員 対面 TOEIC® IPテストの受験必須
YBE9047	日本画領域特別演習II	7	1.0	4	春ABC	随時		程塚 敏明, 山本浩之	日本画領域における卒業研究の指導を行う。	日本画領域の学生に限る 実務経験教員 対面
YBE9057	日本画領域特別演習III	7	1.0	4	秋ABC	随時		程塚 敏明, 山本浩之	日本画領域における卒業研究の指導を行う。	日本画領域の学生に限る 実務経験教員 対面
YBE9918	卒業研究A(日本画領域)	8	3.0	4	春ABC	随時		太田 圭, 程塚 敏明, 山本浩之	専門に関する研究を行い制作と論文にまとめる。	卒業に必要な単位数の未修得率が30単位以下であること。 実務経験教員 対面
YBE9928	卒業研究B(日本画領域)	8	3.0	4	秋ABC	随時		太田 圭, 程塚 敏明, 山本浩之	専門に関する研究を行い制作と論文にまとめる。	卒業に必要な単位数の未修得率が30単位以下であること。 実務経験教員 対面

専門科目(彫塑領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
Y221013	彫塑特別実習I	3	1.0	3	通年	随時		大原 央聡, 宮坂慎司, 川島 史也	彫塑領域における学習研究の成果を展示を通して総合的に検討する。	2018年度以前入学の彫塑コースの学生に限る 実務経験教員 対面
Y221023	彫塑特別実習II	3	1.0	4	通年	随時		大原 央聡, 宮坂慎司, 川島 史也	彫塑領域における学習研究の成果を展示を通して総合的に検討する。	2018年度以前入学の彫塑コースの学生に限る 実務経験教員 対面
YBF0214	彫塑論・演習I	4	1.0	2	春AB	金1	5C307	大原 央聡, 宮坂慎司, 川島 史也	彫塑表現について、主として、素材論、技法論の立場から、その性質を解明する。また近現代における彫刻の動向についても学習し、塑造実習、鑄造実習、テラコッタ実習、に必要な事項についての理解、及び知識を身につける。	「彫塑概論」を履修していること 実務経験教員 対面 対面を予定しているが、場合によってはオンライン(同時双方向型)の可能性も有り
YBF0224	彫塑論・演習II	4	1.0	2	秋AB	金1	芸術B141	大原 央聡, 宮坂慎司, 川島 史也	彫塑表現について、主として、素材論、技法論の立場から、その性質を解明する。また近現代における彫刻の動向についても学習し、木彫実習・木彫制作に必要な事項についての理解、及び知識を身につける。	「彫塑論・演習I」を履修していること 実務経験教員 対面 対面を予定しているが、場合によってはオンライン(同時双方向型)の可能性も有り
YBF0943	鑄造実習II	3	1.5	4	春A 春B 春AB 秋A 秋C	火3 火2,3 集中 火2 火2,3 集中	工房C112,6A104	大原 央聡, 宮坂慎司, 川島 史也	頭像制作・鑄造の演習を通して、ブロンズの素材を生かした彫塑の表現力を養うとともに、中子を有した?型石膏鑄造技法の基本的な技法を修得する。制作工程の中には、その性質上、時間を替えて集中的に行わなければならないことがある。	鑄造実習Iを履修していること 対面 2022年度限り
YBF1023	彫塑特別実習	3	1.0	4	通年	随時		大原 央聡, 宮坂慎司, 川島 史也	彫塑領域における学習研究の成果を展示を通して総合的に検討する。	彫塑コース・領域対象 実務経験教員 対面
YBF1102	学外演習(彫塑)	2	1.0	3・4	通年	随時		大原 央聡, 宮坂慎司, 川島 史也	現存する歴史的な作品。あるいは、現代彫刻の作品を、実際に訪ねて研究する。また、そのための予備知識としての資料の収集整理及び結果の報告についても演習する。	彫塑コース・領域対象 実務経験教員 対面
YBF1313	テラコッタ実習	3	1.5	2-4	春ABC	火4,5	5C113	宮坂 慎司, 大原 央聡	テラコッタ技法により塑造制作を行う。手捻法(輪模)による低火度の焼成、型込め法による高温焼成を行う。	実務経験教員 対面
YBF2112	塑造演習I-1	2	2.0	2	春C	月4,5,火2,3	6A110	宮坂 慎司, 大原 央聡, 川島 史也	塑造制作に関わる基礎的な知識と技能を、演習を通して体得する。実際に石膏型取りを行い、粘土原型から彫刻として作品化するプロセスを学ぶ。	「塑造実習I A-1」「塑造実習I B-1」を履修していること。 実務経験教員 対面
YBF2122	塑造演習I-2	2	2.0	2	秋C	月4,5,火2,3	6A110	川島 史也, 大原 央聡, 宮坂 慎司	塑造による全身像を原型として型取りを行い、素材転換について理解を深める。石膏作品の仕上げ方法や石膏直付けを学び、その成果についてプレゼンテーションを行う。	「塑造実習I A-2」「塑造実習I B-2」を履修していること。 実務経験教員 対面
YBF2313	塑造実習I A-1	3	1.0	2	春AB	月4,5	6A110	川島 史也, 大原 央聡, 宮坂 慎司	塑造による人体胸像・全身像制作を主とする。人物モデルによる制作を通して、観察力を鋭敏にし、基礎的な形態把握を第一義とする。一個の塊として対象を捉え、大掴みに形態を把握し、表現する能力を養う。	「造形技法実習C彫塑-1,2」または「彫塑基礎演習1,2,3」の履修者を優先する。 人数制限あり 実務経験教員 対面
YBF2323	塑造実習I A-2	3	1.0	2	秋AB	月4,5	6A110	川島 史也, 大原 央聡, 宮坂 慎司	塑造による人体胸像・全身像制作を主とする。人物モデルによる制作を通して、観察力を鋭敏にし、基礎的な形態把握を第一義とする。一個の塊として対象を捉え、大掴みに形態を把握し、表現する能力を養う。	「塑造実習I A-1」を履修済みのこと。 実務経験教員 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
YBF2333	塑造実習 I B-1	3	1.0	2	春AB	火2,3	6A110	宮坂 慎司, 大原 央聡, 川島 史也	塑造による人体胸像・全身像制作を主とする。人物モデルによる制作を通して、観察力を鋭敏にし、基礎的な形態把握を第一義とする。一個の塊として対象を捉え、大掴みに形態を把握し、表現する能力を養う。	「造形技法実習C(彫塑-1,2)」または「彫塑基礎演習1,2,3」の履修者を優先する。人数制限あり。実務経験教員 対面
YBF2343	塑造実習 I B-2	3	1.0	2	秋AB	火2,3	6A110	宮坂 慎司, 大原 央聡, 川島 史也	塑造による人体胸像・全身像制作を主とする。人物モデルによる制作を通して、観察力を鋭敏にし、基礎的な形態把握を第一義とする。一個の塊として対象を捉え、大掴みに形態を把握し、表現する能力を養う。	「塑造実習 I B-1」を履修済みのこと。実務経験教員 対面
YBF2512	木彫演習	2	2.0	2	秋ABC	木5,6,集中	5C112, 6A114, 6A115	大原 央聡	木材を用いて小品の制作・発表を行う。木彫用具の基本的な使用法や木彫表現の基礎を体得する。	人数制限あり 実務経験教員 対面
YBF2712	テラコッタ演習	2	3.0	2	春ABC	水2,3	5C113	宮坂 慎司, 大原 央聡	粘土を用いて、手捻法(紐づくり・輪積・板づくり)や型込み法による造形を行い、焼成して作品化する。テラコッタ技法の基礎を学び、その成果についてプレゼンテーションを行う。	「彫塑概論」を履修していること。実務経験教員 対面
YBF3112	塑造演習 II	2	2.0	3	春A	火・金4,5	5C113, 6A102, 6A103	宮坂 慎司, 大原 央聡, 川島 史也	塑造制作に関わる知識と技能を、演習を通して体得する。彫塑におけるポーズに関する学びを深め、心棒づくりを通して造形の構造を学ぶ。	「塑造実習 I A, B」を履修済みであること。「塑造実習 II」と併せて履修すること 実務経験教員 対面
YBF3313	塑造実習 II A-1	3	1.0	3	春BC	月2,3	5C113, 6A102, 6A103	大原 央聡, 宮坂 慎司, 川島 史也	塑造による等身大全身像を制作する。主に立ちポーズの制作実習を通して、彫塑的立体把握の能力を更に養う。併せて、量塊と面の関係や、構築性、空間性といった彫塑の造形要素について理解を深める。塑造実習 I で培われた造形力を高次なものへと発展させる。	「塑造実習 I A, B」又は「塑造実習 I-A, B」を履修済みであること。「塑造演習 II」を履修していること。実務経験教員 対面
YBF3323	塑造実習 II A-2	3	1.0	3	秋AB	月2,3	5C113, 6A102, 6A103	大原 央聡, 宮坂 慎司, 川島 史也	塑造による等身大全身像を制作する。立ちポーズや座りポーズの制作実習を通して、彫塑的立体把握の能力を更に養う。量塊と面の関係や、構築性、空間性といった彫塑の造形要素について理解を深め、表現力をより高次なものへと発展させる。	「塑造実習 I A, B」を履修済みであること。「塑造演習 II」を履修していること。実務経験教員 対面
YBF3333	塑造実習 II B-1	3	1.0	3	春BC	火4,5	5C113, 6A102, 6A103	宮坂 慎司, 大原 央聡, 川島 史也	塑造による等身大全身像を制作する。主に立ちポーズの制作実習を通して、彫塑的立体把握の能力を更に養う。併せて、量塊と面の関係や、構築性、空間性といった彫塑の造形要素について理解を深める。塑造実習 I で培われた造形力を高次なものへと発展させる。	「塑造実習 I A, B」を履修済みであること。「塑造演習 II」を履修していること。実務経験教員 対面
YBF3343	塑造実習 II B-2	3	1.0	3	秋AB	火4,5	5C113, 6A102, 6A103	宮坂 慎司, 大原 央聡, 川島 史也	塑造による等身大全身像を制作する。立ちポーズや座りポーズの制作実習を通して、彫塑的立体把握の能力を更に養う。量塊と面の関係や、構築性、空間性といった彫塑の造形要素について理解を深め、表現力をより高次なものへと発展させる。	「塑造実習 I A, B」を履修済みであること。「塑造演習 II」を履修していること。実務経験教員 対面
YBF3353	塑造実習 II C-1	3	1.0	3	春BC	水2,3	5C113, 6A102, 6A103	川島 史也, 大原 央聡, 宮坂 慎司	塑造による等身大全身像を制作する。主に立ちポーズの制作実習を通して、彫塑的立体把握の能力を更に養う。併せて、量塊と面の関係や、構築性、空間性といった彫塑の造形要素について理解を深める。塑造実習 I で培われた造形力を高次なものへと発展させる。	「塑造実習 I A, B」を履修済みであること。「塑造演習 II」を履修していること。実務経験教員 対面
YBF3363	塑造実習 II C-2	3	1.0	3	秋AB	水2,3	5C113, 6A102, 6A103	川島 史也, 大原 央聡, 宮坂 慎司	塑造による等身大全身像を制作する。立ちポーズや座りポーズの制作実習を通して、彫塑的立体把握の能力を更に養う。量塊と面の関係や、構築性、空間性といった彫塑の造形要素について理解を深め、表現力をより高次なものへと発展させる。	「塑造実習 I A, B」を履修済みであること。「塑造演習 II」を履修していること。実務経験教員 対面
YBF3373	塑造実習 II D-1	3	1.0	3	春BC	金4,5	5C113, 6A102	宮坂 慎司, 大原 央聡, 川島 史也	塑造による等身大全身像を制作する。主に立ちポーズの制作実習を通して、彫塑的立体把握の能力を更に養う。併せて、量塊と面の関係や、構築性、空間性といった彫塑の造形要素について理解を深める。塑造実習 I で培われた造形力を高次なものへと発展させる。	「塑造実習 I A, B」を履修済みであること。「塑造演習 II」を履修していること。実務経験教員 対面
YBF3383	塑造実習 II D-2	3	1.0	3	秋AB	金4,5	5C113, 6A102, 6A103	宮坂 慎司, 大原 央聡, 川島 史也	塑造による等身大全身像を制作する。立ちポーズや座りポーズの制作実習を通して、彫塑的立体把握の能力を更に養う。量塊と面の関係や、構築性、空間性といった彫塑の造形要素について理解を深め、表現力をより高次なものへと発展させる。	「塑造実習 I A, B」を履修済みであること。「塑造演習 II」を履修していること。実務経験教員 対面
YBF3512	彫刻演習 I A-1	2	2.0	3	春ABC	木2,3,集中	6A114, 6A115	大原 央聡	手彫りを主として、木彫の基礎的な感覚と技術を習練する。等身大の胸像を樟材を使って制作し、木彫表現の可能性を追求する。	「彫刻基礎実習」または「木彫演習」を履修していることが望ましい。実務経験教員 対面
YBF3522	彫刻演習 I A-2	2	2.0	3	秋ABC	木2,3,集中	6A114, 6A115	大原 央聡	手彫りを主として、木彫の基礎的な感覚と技術を習練する。彫刻実習 I A-1での制作を基に、さらに木彫表現の可能性を追求する。	「彫刻実習 I A-1」を履修していること。実務経験教員 対面
YBF3532	彫刻演習 I B-1	2	2.0	3	春ABC	金2,3,集中	工房 C110	川島 史也, 大原 央聡, 宮坂 慎司	石彫の基礎的な制作を通じた演習を行う。鑿の制作から始め、大理石や御影石などの中硬度石を材として、ハンド工具による制作実習を行う。	人数制限あり 実務経験教員 対面
YBF3542	彫刻演習 I B-2	2	2.0	3	秋ABC	金2,3,集中	工房 C110	川島 史也, 大原 央聡, 宮坂 慎司	石彫の基礎的な制作を通じた演習を行う。大理石や御影石などの中硬度石を材として、ハンド工具による制作実習を行う。成果についてプレゼンテーションを行う。	「彫刻実習 I B-1」を履修していること。実務経験教員 対面
YBF3712	乾漆演習	2	2.0	3	春ABC	火2,3,集中		川島 史也, 大原 央聡	漆を主材料とする乾漆技法による彫刻制作を行う。石膏型を用いた脱漆乾漆の制作と演習を通して、各種材料の特性や技法を学ぶ。	人数制限あり 実務経験教員 対面
YBF3722	鑄造演習	2	2.0	3	秋ABC	火2,3,集中	工房 C112, 6A104	川島 史也, 大原 央聡, 宮坂 慎司	蠟型石膏鑄造法の基本的な原理を学び、鑄造の制作工程を体験する。演習を通して、立体造形とブロンズの素材との関わりを実感し、彫塑の基礎的な感覚と技術を習練する。	人数制限あり 実務経験教員 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
YBF3912	彫塑特別演習Ⅰ	2	2.0	3	秋C	火・金 4, 5	5C113, 6A102, 6A103, 6A114, 6A115, 工房 C110	川島 史也, 大原 央聡, 宮坂 慎司	彫塑における素材や技法に関する学びを深め、自己の彫塑表現を追求する。作品展示を通して、制作・研究の成果を発表する。	「彫造実習Ⅱ」「彫刻演習Ⅰ」を履修していること。 実務経験教員 対面
YBF4313	塑造実習ⅢA	3	1.0	4	春BC	月4, 5	5C113, 6A102, 6A103	大原 央聡, 宮坂 慎司, 川島 史也	人物モデルを表現対象として、全身像の等身大作品を制作する。塑造実習Ⅰ・Ⅱでの学びを基礎として、より高度な彫塑における表現力を体得する。フォルムの造形力はもとより、量塊及びその構築性、空間性の表現を確かなものとし、諸感覚力の伸展を図る。	「塑造実習Ⅱ-A, B, C, D」を履修済みであること 実務経験教員 対面
YBF4323	塑造実習ⅢB	3	1.0	4	春BC	火2, 3	5C113, 6A102, 6A103	宮坂 慎司, 大原 央聡, 川島 史也	人物モデルを表現対象として、全身像の等身大作品を制作する。塑造実習Ⅰ・Ⅱでの学びを基礎として、より高度な彫塑における表現力を体得する。フォルムの造形力はもとより、量塊及びその構築性、空間性の表現を確かなものとし、諸感覚力の伸展を図る。	「塑造実習Ⅱ-A, B, C, D」を履修済みであること 実務経験教員 対面
YBF4333	塑造実習ⅢC	3	1.0	4	春BC	木2, 3	5C113, 6A102, 6A103	川島 史也, 大原 央聡, 宮坂 慎司	人物モデルを表現対象として、全身像の等身大作品を制作する。塑造実習Ⅰ・Ⅱでの学びを基礎として、より高度な彫塑における表現力を体得する。フォルムの造形力はもとより、量塊及びその構築性、空間性の表現を確かなものとし、諸感覚力の伸展を図る。	「塑造実習Ⅱ-A, B, C, D」を履修済みであること 実務経験教員 対面
YBF4343	塑造実習ⅢD	3	1.0	4	春BC	金2, 3	5C113, 6A102, 6A103	宮坂 慎司, 大原 央聡, 川島 史也	人物モデルを表現対象として、全身像の等身大作品を制作する。塑造実習Ⅰ・Ⅱでの学びを基礎として、より高度な彫塑における表現力を体得する。フォルムの造形力はもとより、量塊及びその構築性、空間性の表現を確かなものとし、諸感覚力の伸展を図る。	「塑造実習Ⅱ-A, B, C, D」を履修済みであること 実務経験教員 対面
YBF4512	彫刻演習ⅡA	2	2.0	4	春ABC	木5, 6, 集中	6A114, 6A115	大原 央聡	彫刻実習ⅠAに引き続き、手彫りを主体としながらも一部電動工具も併用し、各種の木材による彫刻表現の可能性を追求する。各自自由に題材を選んで小品を制作する演習を通して、より高度な表現感覚と技術の習練をする。	「彫刻実習ⅠA-2」を履修済みであること 実務経験教員 対面
YBF4522	彫刻演習ⅡB	2	2.0	4	春ABC	金4, 5, 集中	工房 C110	川島 史也, 大原 央聡, 宮坂 慎司	彫刻実習ⅠBに引き続き、ハンド工具による手彫りを主とした制作を行う。大理石、安山岩(小松石)、御影石、斑瀾岩(黒御影石)などの中ブロック石材により石彫表現の可能性をさぐる。演習を通して、石彫表現のより高度な技術と感覚を身につける。	「彫刻実習ⅠB-2」を履修済みであること 実務経験教員 対面
YBF4912	彫塑特別演習ⅡA	2	2.0	4	春A	火・金 2, 3	5C113, 6A102, 6A103, 6A114, 6A115, 工房 C110	川島 史也, 大原 央聡, 宮坂 慎司	彫塑特別演習Ⅰでの学びを進展させ、彫塑における素材や技法を探究し、自己の彫塑表現の追求する。作品展示を通して、制作・研究の成果を発表する。	「塑造実習Ⅲ」「彫刻演習Ⅱ」を履修していること。 実務経験教員 対面
YBF4922	彫塑特別演習ⅡB	2	2.0	4	春C	木5, 6, 金4, 5	5C113, 6A102, 6A103, 6A114, 6A115, 工房 C110	大原 央聡, 宮坂 慎司, 川島 史也	彫塑特別演習Ⅰでの学びを進展させ、彫塑における素材や技法を探究し、自己の彫塑表現の追求する。作品展示を通して、制作・研究の成果を発表する。	「塑造実習Ⅲ」「彫刻演習Ⅱ」を履修していること。 実務経験教員 対面
YBF9017	彫塑領域研究Ⅰ	7	1.0	2	通年	随時		大原 央聡, 宮坂 慎司, 川島 史也	彫塑領域におけるガイダンスを行い、履修方法・カリキュラムに関する検討を行う。	実務経験教員 対面
YBF9027	彫塑領域研究Ⅱ	7	1.0	3	春ABC	随時		大原 央聡, 宮坂 慎司, 川島 史也	彫塑領域におけるガイダンスを行い、履修方法・カリキュラムに関する検討を行う。作品発表を通して学習研究の成果を総合的に検討する。	彫塑領域の学生に限る 実務経験教員 対面
YBF9037	彫塑領域特別演習Ⅰ	7	1.0	3	秋ABC	随時		大原 央聡, 宮坂 慎司, 川島 史也	彫塑領域におけるガイダンスを行い、履修方法・カリキュラムに関する検討を行う。作品発表を通して学習研究の成果を総合的に検討する。	彫塑領域の学生に限る カリキュラムに関する検討を行う。作品発表を通して学習研究の成果を総合的に検討する。 TOEIC® IPテストの受験必須
YBF9047	彫塑領域特別演習Ⅱ	7	1.0	4	春ABC	随時		大原 央聡, 宮坂 慎司, 川島 史也	彫塑領域における卒業研究の指導を行う。	彫塑領域の学生に限る 実務経験教員 対面
YBF9057	彫塑領域特別演習Ⅲ	7	1.0	4	秋ABC	随時		大原 央聡, 宮坂 慎司, 川島 史也	彫塑領域における卒業研究の指導を行う。	彫塑領域の学生に限る 実務経験教員 対面
YBF9918	卒業研究A(彫塑領域)	8	3.0	4	春ABC	随時		大原 央聡, 宮坂 慎司, 川島 史也	指導教員の下で専門に関する研究を行い制作と論文にまとめる。	卒業に必要な単位数の未修得分が30単位以下であること。 実務経験教員 対面
YBF9928	卒業研究B(彫塑領域)	8	3.0	4	秋ABC	随時		大原 央聡, 宮坂 慎司, 川島 史也	指導教員の下で専門に関する研究を行い制作と論文にまとめる。	卒業に必要な単位数の未修得分が30単位以下であること。 実務経験教員 対面

専門科目(書領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
YBG0231	書鑑賞論A	1	1.0	2	春AB	火3	6A403	尾川 明穂	書における鑑賞の重要性を説き、中国・日本における鑑賞行為やその歴史・形態について講述する。	実務経験教員 対面
YBG0241	書鑑賞論B	1	1.0	2	春C	火4, 5	6A403	尾川 明穂	書における鑑賞の重要性を説き、中国・日本における鑑賞行為やその歴史・形態について講述する。	実務経験教員 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
YBG0251	書鑑賞論C	1	1.0	2	秋AB	火3	6A403	尾川 明穂	書における鑑賞の重要性を説き、中国・日本における鑑賞行為やその歴史・形態について講述する。	実務経験教員。対面
YBG0331	書学方法論A	1	1.0	3	春AB	木3	6A405	高橋 佑太	中国書法全般にわたる研究方法について、特に文献・工具書の活用法という側面に主眼を置いてこれを考える。	実務経験教員。対面
YBG0341	書学方法論B	1	1.0	3	春C	木3,4	6A405	高橋 佑太	中国書法全般にわたる研究方法について、特に文献・工具書の活用法という側面に主眼を置いてこれを考える。	実務経験教員。対面
YBG0351	書学方法論C	1	1.0	3	秋AB	木3	6A405	高橋 佑太	中国書法全般にわたる研究方法について、特に文献・工具書の活用法という側面に主眼を置いてこれを考える。	実務経験教員。対面
YBG0412	書基礎演習I-1	2	2.0	1	春AB	金4,5	6A403	尾川 明穂, 高橋 佑太	漢字と仮名の古典的名跡を学び、実作面における基礎力の育成をめざす。	実務経験教員。対面
YBG0422	書基礎演習I-2	2	1.0	1	春C	金4,5	6A403	尾川 明穂	漢字と仮名の古典的名跡を学び、実作面における基礎力の養成をめざす。	実務経験教員。対面
YBG0432	書基礎演習I-3	2	2.0	1	秋AB	金4,5	6A403	尾川 明穂, 高橋 佑太	漢字と仮名の古典的名跡を学び、実作面における基礎力の養成をめざす。	実務経験教員。対面
YBG0512	書基礎演習II-1	2	2.0	2	春AB	火4,5	6A403	菅野 智明, 尾川 明穂	中国書法史上の古典的名品を範本として、漢字書法の基礎的技法を学び、創作への足固めとする。	実務経験教員。対面
YBG0522	書基礎演習II-2	2	1.0	2	春C	金3,4	6A403	高橋 佑太	中国書法史上の古典的名品を範本として、漢字書法の基礎的技法を学び、創作への足固めとする。	実務経験教員。対面
YBG0532	書基礎演習II-3	2	2.0	2	秋AB	火4,5	6A403	菅野 智明, 尾川 明穂	中国書法史上の古典的名品を範本として、漢字書法の基礎的技法を学び、創作への足固めとする。	実務経験教員。対面
YBG0612	書漢字演習A-1	2	2.0	2・3	春AB	木4,5	6A405	高橋 佑太	中国書法史上の古典的名品を範本として、漢字書法の基礎的技法を学び、創作への足固めとする。	西暦偶数年度開講。 実務経験教員。対面
YBG0622	書漢字演習A-2	2	2.0	2・3	秋AB	木4,5	6A405	高橋 佑太	中国書法史上の古典的名品を範本として、漢字書法の基礎的技法を学び、創作への足固めとする。	西暦偶数年度開講。 実務経験教員。対面
YBG0632	書漢字演習B-1	2	2.0	2・3	春AB	木4,5	6A405		中国書法史上の古典的名品を範本として、漢字書法の基礎的技法を学び、創作への足固めとする。	西暦奇数年度開講。 実務経験教員。対面
YBG0642	書漢字演習B-2	2	2.0	2・3	秋AB	木4,5	6A405		中国書法史上の古典的名品を範本として、漢字書法の基礎的技法を学び、創作への足固めとする。	西暦奇数年度開講。 実務経験教員。対面
YBG0652	書漢字演習C-1	2	2.0	4	春BC	水1,2	6A403	高橋 佑太	中国書法史上の古典的名品を範本として、漢字書法の基礎的技法を学び、創作への足固めとする。	実務経験教員。対面
YBG0662	書漢字演習C-2	2	2.0	4	秋AB	水1,2	6A403	高橋 佑太	中国書法史上の古典的名品を範本として、漢字書法の基礎的技法を学び、創作への足固めとする。	実務経験教員。対面
YBG0712	書仮名演習A-1	2	2.0	2・3	春AB	金3,4	6A404	尾川 明穂	代表的な古筆の臨書・做書を通して仮名技法と構成美を学び、あわせて大字作品への展開を図る。	西暦偶数年度開講。 実務経験教員。対面
YBG0722	書仮名演習A-2	2	2.0	2・3	秋AB	金3,4	6A404	尾川 明穂	代表的な古筆の臨書・做書を通して仮名技法と構成美を学び、あわせて大字作品への展開を図る。	西暦偶数年度開講。 実務経験教員。対面
YBG0732	書仮名演習B-1	2	2.0	2・3	春AB	金3,4	6A404		代表的な古筆の臨書・做書を通して仮名技法と構成美を学び、あわせて大字作品への展開を図る。	西暦奇数年度開講。 対面
YBG0742	書仮名演習B-2	2	2.0	2・3	秋AB	金3,4	6A404		代表的な古筆の臨書・做書を通して仮名技法と構成美を学び、あわせて大字作品への展開を図る。	西暦奇数年度開講。 対面
YBG0752	書仮名演習C-1	2	2.0	4	春BC	木1,2	6A404	尾川 明穂, 高橋 佑太	古典を自由に選択することにより、自己の作風の拡充に努める。	実務経験教員。対面
YBG0762	書仮名演習C-2	2	2.0	4	秋AB	木1,2	6A404	尾川 明穂, 高橋 佑太	古典を自由に選択することにより、自己の作風の拡充に努める。	実務経験教員。対面
YBG0832	学外演習(書)A-1	2	1.0	1-4	春ABC	随時			博物館、美術館で書作品などを鑑賞し、教養を深める。	書領域対象 西暦奇数年度開講。
YBG0842	学外演習(書)A-2	2	1.0	1-4	秋ABC	随時			博物館、美術館で書作品などを鑑賞し、教養を深める。	書領域対象 西暦偶数年度開講。 対面
YBG0852	学外演習(書)B-1	2	1.0	1-4	春ABC	随時		菅野 智明, 尾川 明穂, 高橋 佑太	博物館、美術館で書作品などを鑑賞し、教養を深める。	書領域対象 西暦偶数年度開講。 その他の実施形態
YBG0862	学外演習(書)B-2	2	1.0	1-4	秋ABC	随時		菅野 智明, 尾川 明穂, 高橋 佑太	博物館、美術館で書作品などを鑑賞し、教養を深める。	書領域対象 西暦偶数年度開講。 その他の実施形態
YBG1531	中国書法史A	1	1.0	2	春AB	月5	6A405	来司 信博, 菅野 智明	中国の書の変遷について講述する。	対面
YBG1541	中国書法史B	1	1.0	2	春C	月5,6	6A405	来司 信博, 菅野 智明	中国の書の変遷について講述する。	対面
YBG1551	中国書法史C	1	1.0	2	秋AB	火2	6A405	菅野 智明	中国の書の変遷について講述する。	対面
YBG1631	日本書道史A	1	1.0	3	春AB	水3	6A404	尾川 明穂	日本の書の変遷について講述する。	実務経験教員。対面
YBG1641	日本書道史B	1	1.0	3	春C	水3, 木5	6A404	尾川 明穂	日本の書の変遷について講述する。	実務経験教員。対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
YBG1651	日本書道史C	1	1.0	3	秋AB	水3	6A404	尾川 明穂	日本の書の変遷について講述する。	実務経験教員。対面
YBG3511	専門語学(中国語)A-1	1	1.0	2-4	春AB	木6	6A403	菅野 智明	中国書法史にかかわる基本図書の講読。	2018年度以前の入学者に限る。2022年度限り。西暦偶数年度開講。オンライン(オンデマンド型)
YBG3611	専門語学(中国語)A-2	1	1.0	2-4	春C秋A	木6	6A403	菅野 智明	中国書法史にかかわる基本図書の講読。	2018年度以前の入学者に限る。2022年度限り。西暦偶数年度開講。オンライン(オンデマンド型)
YBG3711	専門語学(中国語)A-3	1	1.0	2-4	秋BC	木6	6A403	菅野 智明	中国書法史にかかわる基本図書の講読。	2018年度以前の入学者に限る。2022年度限り。西暦偶数年度開講。対面
YBG9017	書領域研究I	7	1.0	2	通年	随時		菅野 智明, 尾川 明穂, 高橋 佑太	書領域におけるガイダンスに基づき、履修方法・カリキュラムについて理解を深めるとともに、作品鑑賞や制作を通して、自身の専門性を高める。	対面
YBG9027	書領域研究II	7	1.0	3	春ABC	随時		菅野 智明, 尾川 明穂, 高橋 佑太	書領域におけるガイダンスに基づき、履修方法・カリキュラムについて理解を深めるとともに、作品鑑賞や制作を通して、自身の専門性を高める。	対面
YBG9037	書領域特別演習I	7	1.0	3	秋ABC	随時		菅野 智明, 尾川 明穂, 高橋 佑太	書領域における卒業研究に向けた研究計画の指導を行う。	書領域の学生に限る 対面 TOEIC® IPテストの受験必須
YBG9047	書領域特別演習II	7	1.0	4	春ABC	随時		菅野 智明, 尾川 明穂, 高橋 佑太	書領域における卒業研究の指導を行う。	書領域の学生に限る 対面
YBG9057	書領域特別演習III	7	1.0	4	秋ABC	随時		菅野 智明, 尾川 明穂, 高橋 佑太	書領域における卒業研究の指導を行う。	書領域の学生に限る 対面
YBG9918	卒業研究A(書領域)	8	3.0	4	春ABC	随時		菅野 智明, 尾川 明穂, 高橋 佑太	専門に関する研究を行い、制作と論文にまとめる。	卒業に必要な単位数の未修得点が30単位以下であること。 対面
YBG9928	卒業研究B(書領域)	8	3.0	4	秋ABC	随時		菅野 智明, 尾川 明穂, 高橋 佑太	専門に関する研究を行い、制作と論文にまとめる。	卒業に必要な単位数の未修得点が30単位以下であること。 対面

専門科目(クラフト領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
YBH0201	木材造形論	1	1.0	2	春AB	木1		宮原 克人	工芸の分野で従来から活用されてきた造形素材のうち、木と漆を中心に取り上げて概説する。	実務経験教員。対面
YBH0301	工芸特講	1	1.0	1・2					私たちは「みる」ことで何を得ているのか。また「つくる」との関係はどのように構築できるのか。鑑賞を目的ではなく手法の一つとして捉え、そのプロセスから造形思考をたどって自身の「言葉」を生成する。	本年度開講せず 西暦奇数年度開講。
YBH0602	学外演習(工芸領域)	2	1.0	3	通年	随時		齋藤 敏寿, 鄭 然暲, 宮原 克人	美術館、博物館、工房、各種企業などを訪れて見学・演習を行う。	実務経験教員。その他の実施形態検討中
YBH0702	ガラス基礎演習	2	2.0	2	春B	集中	工房 C102	鄭 然暲	kiln castingの基礎を習得する。	ガイダンス日程はmanabaで知らせる 7/5(2~5限) 実務経験教員。対面
YBH0722	ガラス技術演習	2	2.0	2	夏季休業中	集中	工房 C102	鄭 然暲	kiln castingの石膏型を応用して制作を行う。	ガラス基礎演習を履修済みのこと。ガイダンス日程はmanabaで知らせる 9/1, 5, 8, 12, 15(2~5限) 実務経験教員。対面
YBH0732	ガラス工芸演習	2	4.0	3	春AB	火3-6	工房 C102	鄭 然暲	工芸的観点から生活に関わるガラス食器やアクセサリ等を調査し自らテーマを決めてガラス作品を制作する。	ガラス技術演習を履修済みのこと。 実務経験教員。対面
YBH0742	ガラス造形演習	2	4.0	3	秋AB	火3-6	工房 C102	鄭 然暲	ガラス造形作品について調査を行い、ガラス素材の特徴を最大限に引き出して作品制作を行う。	ガラス工芸演習を履修済みのこと。時間外作業あり。 実務経験教員。対面
YBH0802	木工基礎演習	2	2.0	2	春C	月3-6	工房 C113	宮原 克人	削物技法を用いた作品制作を通して、木工制作の基礎的知識・技術を修得する。	人数制限あり。 実務経験教員。対面
YBH0822	木工技術演習	2	2.0	2・3	秋AB	月3, 4	工房 C113	宮原 克人	刃物の研ぎ、木工道具の仕立てを通して、木工制作の基礎的知識・技術を修得する。仕立てた刃物を用い作品制作を行う。	人数制限あり。 実務経験教員。対面
YBH0832	漆芸技法演習	2	2.0	2	春ABC	火3, 4	6B106	宮原 克人	漆芸の基礎的な技術(塗り)を習得する。	人数制限あり。 実務経験教員。対面
YBH0842	漆芸制作演習	2	2.0	2	秋ABC	火3, 4	6B106	宮原 克人	漆芸の基礎的な技術(乾漆技法・装飾技法)を習得する。	漆芸技法演習を履修済みのこと。人数制限あり。 実務経験教員。対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
YBH0852	木材造形演習	2	4.0	3	春AB	月・木 3,4	工房 C113	宮原 克人	木材造形の基本的な知識と加工技術を学びながら、椅子制作の演習を行う。	木工基礎演習、木工技術演習を履修済みのこと。 実務経験教員 対面
YBH0902	陶磁基礎演習	2	2.0	2	春AB	月5,6	5C111	齋藤 敏寿	陶磁制作の基礎的知識・技術を修得する。	授業時間以外に窯焼成等(温度管理)の時間を確保できること。 実務経験教員 対面
YBH0932	ロクロ技法演習	2	2.0	2・3	秋AB	月5,6	5C111, アート &デザイン 実習室2	齋藤 敏寿	基礎的なロクロ制作技術を習得する為の演習を行う。	授業時間以外に窯焼成等(温度管理)の時間を確保できること。人数制限あり24名まで。 実務経験教員 対面 人数制限を設ける
YBH0942	陶磁造形演習I	2	2.0	3	春AB	木5,6	5C111	齋藤 敏寿	土(粘土)から陶磁へ至る基礎的な技法・技術(石膏型による成形方法)を基に陶磁素材の特長を活かした作品を制作する。	作品の焼成管理を自主的に行うこと。 実務経験教員 対面
YBH0952	陶磁造形演習II	2	2.0	3	秋AB	木5,6	5C111	齋藤 敏寿	土(粘土)から陶磁へ至る基礎的な技法・技術・装飾(釉薬研究)を基に陶磁素材の特長を活かした作品を制作する。	作品の焼成管理を自主的に行うこと。 実務経験教員 対面
YBH0972	窯芸技法演習	2	2.0	2・3	春C夏季 休業中	随時	5C111	齋藤 敏寿	陶磁制作の基礎的知識・技術(特に窯の使用方法)を修得する。	授業時間以外に窯焼成等(温度管理)の時間を確保できること。 実務経験教員 対面
YBH0917	工芸領域研究I	7	1.0	2	通年	随時	6A208	齋藤 敏寿, 鄭 然 暲, 宮原 克人	授業を通して行った研究や作品制作について、その成果を発表する機会を設け、プレゼンテーションや自己の研究を客観的に分析する力を養う。	実務経験教員 対面
YBH0927	工芸領域研究II	7	1.0	3	春ABC	随時	6A208	齋藤 敏寿, 鄭 然 暲, 宮原 克人	授業を通して行った研究や作品制作について、その成果を発表する機会を設け、プレゼンテーションや自己の研究を客観的に分析する力を養う。	実務経験教員 対面
YBH0937	工芸領域特別演習I	7	1.0	3	秋ABC	随時	6A208	齋藤 敏寿, 鄭 然 暲, 宮原 克人	3年次までの研究成果として作品やプレゼンボード等を制作し、年度末に公開展示する展覧会の企画運営を行う。	工芸領域の学生に限る 実務経験教員 対面 TOEIC® IPテストの受験必須
YBH0947	工芸領域特別演習II	7	1.0	4	春ABC	随時	6A208	齋藤 敏寿, 鄭 然 暲, 宮原 克人	工芸領域における卒業研究の指導を行う。	工芸領域の学生に限る 実務経験教員 対面
YBH0957	工芸領域特別演習III	7	1.0	4	秋ABC	随時	6A208	齋藤 敏寿, 鄭 然 暲, 宮原 克人	工芸領域における卒業研究の指導を行う。	工芸領域の学生に限る 実務経験教員 対面
YBH9918	卒業研究A(工芸領域)	8	3.0	4	春ABC	随時		齋藤 敏寿, 鄭 然 暲, 宮原 克人	指導教員の下で専門に関する研究を行い論文と制作にまとめる。	卒業に必要な単位数の未修得分が30単位以下であること。 実務経験教員 対面
YBH9928	卒業研究B(工芸領域)	8	3.0	4	秋ABC	随時		齋藤 敏寿, 鄭 然 暲, 宮原 克人	指導教員の下で専門に関する研究を行い論文と制作にまとめる。	卒業に必要な単位数の未修得分が30単位以下であること。 実務経験教員 対面

専門科目(総合造形領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
YBJ0101	メディア・アート論	1	1.0	3	春AB	金3	5C203	村上 史明	最先端のテクノロジーを使用した芸術作品の解説を行い、芸術と科学技術との関係について考察する。	実務経験教員 対面
YBJ0111	現代美術論A	1	1.0	3・4	春AB	水3	5C407	國安 孝昌	現代美術入門講座。様々な発展する現代美術の歴史と理論を考察する。	実務経験教員 対面
YBJ0121	現代美術論B	1	1.0	3・4	秋AB	水3	5C407	國安 孝昌	現代美術入門講座。様々な発展する現代美術の歴史と理論を考察する。	実務経験教員 対面
YBJ0212	総合造形創作演習A-I	2	2.0	2	春AB	火2,3	5C205, 6B101	小野 裕子	総合造形の観点から、ドローイング、コラージュなどによる平面表現から発想を養い、作品制作を行う。	実務経験教員 対面
YBJ0222	総合造形創作演習A-II	2	2.0	2	秋AB	火2,3	6B101	小野 裕子	総合造形の観点から、樹脂素材を用いて立体造形の作品制作を行う。	実務経験教員 対面
YBJ0232	総合造形創作演習B	2	2.0	3・4	秋AB	木3,4	6B101	小野 裕子, 吉田 伸	総合造形的な視点を基に、特殊メイクによる身体造形の制作を行う。	人数制限あり(10名)。 実務経験教員 対面
YBJ0312	総合造形表現演習I	2	1.0	2・3	春AB	金4	5C205	國安 孝昌	表現の可能性をさぐる課題制作を各学期ごとのテーマにそって行う。	実務経験教員 対面
YBJ0322	総合造形表現演習II	2	1.0	2・3	秋AB	金4	5C205	國安 孝昌	表現の可能性をさぐる課題制作を各学期ごとのテーマにそって行う。	実務経験教員 対面
YBJ0412	総合造形技法基礎I	2	2.0	2	春AB	火5,6	工房 C113	國安 孝昌	総合造形的視点に立って造形の基礎的トレーニングとしての制作を行う。	実務経験教員 対面
YBJ0422	総合造形技法基礎II	2	2.0	2	秋AB	火5,6	工房 C113	國安 孝昌	総合造形的視点に立って造形の基礎的トレーニングとしての制作を行う。	実務経験教員 対面
YBJ0522	展示造形・パフォーマンスI	2	1.0	4	春AB	水2	5C205	國安 孝昌, 村上 史明, 小野 裕子	身体による芸術表現としてのパフォーマンスを研究し発表する。	実務経験教員 対面
YBJ0532	展示造形・パフォーマンスII	2	1.0	4	秋AB	水2	5C205	國安 孝昌, 村上 史明, 小野 裕子	身体による芸術表現としてのパフォーマンスを研究し発表する。	実務経験教員 対面
YBJ0602	学外演習(総合造形領域)	2	1.0	3	通年	随時		國安 孝昌, 村上 史明, 小野 裕子	美術館、博物館、工房、各種企業などを訪ねて見学・演習を行う。	実務経験教員。その他の実施形態検討中。教室の利用無し。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
YBJ0701	インストールアート		1	1.0	3・4	春AB	木3	5C205	小野 裕子	サイトスペシフィックによる芸術表現をリサーチし、場所性を生かした表現を考察する。	実務経験教員 対面
YBJ1512	メディアアート・プログラミング		2	2.0	2・3	春AB	木3,4	5C203	村上 史明	プログラミングを用いた造形理論及び図形処理技術を学び、インタラクティブアートの制作を行う。	メディアアート・デジタルコンピューティングと併せて履修すること。 実務経験教員 対面
YBJ1522	メディアアート・デジタルコンピューティング		2	2.0	2・3	秋AB	木3,4	5C203	村上 史明	プログラミングを用いた造形理論及び図形処理技術を学び、インタラクティブアートの制作を行う。	メディアアート・プログラミングと併せて履修すること。 実務経験教員 対面
YBJ5412	ハイブリッドアート演習		2	3.0	3・4	秋ABC	金3,4	6A208, 6A204	村上 史明	異分野の学生同士のコラボレーションにより、映像やインタラクティブアートの要素を含めた、メディアアート作品の提案・制作を行う。	2015年度までの「創造的復興:ハイブリッドアート演習」に相当。情報メディア創成学類において、ハイブリッドアート演習(GC34502)の単位を修得した者の履修は認めない。 GC27902と同一。 実務経験教員 対面
YBJ9017	総合造形領域研究I		7	1.0	2	通年	随時	5C205	國安 孝昌, 村上 史明, 小野 裕子	総合造形領域における授業課題の成果物を発表する機会を設け、プレゼンテーション力を養うと共に、自己の研究テーマを探る。	実務経験教員 対面
YBJ9027	総合造形領域研究II		7	1.0	3	春ABC	随時	5C205	國安 孝昌, 村上 史明, 小野 裕子	総合造形領域において、各自が設定したテーマに基づいて制作実践および理論研究を進め、その成果を作品やプレゼンボード、レポートなどにまとめる。	実務経験教員 対面
YBJ9037	総合造形領域特別演習I		7	1.0	3	秋ABC	随時	5C205	國安 孝昌, 村上 史明, 小野 裕子	総合造形領域において、各自が設定したテーマに基づいて制作実践および理論研究を進め、その成果を作品やプレゼンボード、レポートなどにまとめる。	総合造形領域の学生に限る 2021年度より開講 実務経験教員 対面 TOEIC® IPテストの受験必須
YBJ9047	総合造形領域特別演習II		7	1.0	4	通年	随時		國安 孝昌, 村上 史明, 小野 裕子	総合造形領域における卒業研究の指導を行う。	総合造形領域の学生に限る 実務経験教員 対面
YBJ9057	総合造形領域特別演習III		7	1.0	4	通年	随時		國安 孝昌, 村上 史明, 小野 裕子	総合造形領域における卒業研究の指導を行う。	総合造形領域の学生に限る 実務経験教員 対面
YBJ9918	卒業研究A(総合造形領域)		8	3.0	4	春ABC	随時		國安 孝昌, 村上 史明, 小野 裕子	指導教員の下で専門に関する研究を行い論文と制作にまとめる。	卒業に必要な単位数の未修得分が30単位以下であること。 実務経験教員 対面
YBJ9928	卒業研究B(総合造形領域)		8	3.0	4	秋ABC	随時		國安 孝昌, 村上 史明, 小野 裕子	指導教員の下で専門に関する研究を行い論文と制作にまとめる。	卒業に必要な単位数の未修得分が30単位以下であること。 実務経験教員 対面

専門科目(構成領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
YBK0602	学外演習(構成領域)		2	1.0	3	通年	随時	山本 早里, 大友 邦子, 上浦 佑太	美術館、博物館、工房、各種企業などを訪ねて見学・演習を行う。	その他の実施形態検討中。教室の利用なし。	
YBK0901	色彩学		1	1.0	2	春AB	火2	山本 早里	色彩学の基礎を学ぶ。色がみえるしくみ、表色系、心理効果、調和論などを概説する。	実務経験教員。オンライン(オンデマンド型)	
YBK1001	装飾造形論		1	1.0	2	春B秋A	木5	大友 邦子	飾る行為と文化的背景のかかわりから、装飾的形態を着想、デザイン展開までを概説する。構成学におけるシュバヌクノ概念、紋と模様、図案、プリントデザインなどをキーワードとして講ずる。	実務経験教員 対面	
YBK1101	造形発想論		1	1.0	2	秋AB	木3	上浦 佑太	発想力を養うために必要な観点について、創作現場の実例や創造性研究に基づいて講義する。造形表現分野における参考事例を中心に取り上げるが、あらゆる分野に共通して役立つ観点として提供する。	オンライン(オンデマンド型)	
YBK1122	平面構成演習		2	2.0	2	春AB	金5,6	5C203	大友 邦子	平面的表現における造形要素の取り扱いを、形体・着彩技法・画面構成の理解によって習得する。アプローチの異なる実践課題の制作をかきねることで、平面造形の表現力を習得する。	人数制限あり 実務経験教員 対面
YBK1132	立体構成演習		2	2.0	2	秋AB	金5,6	5C203	上浦 佑太	造形表現に共通する要素を、形態・材料・技法の各方面から研究し、主に抽象形態を利用した制作を通じて立体的な構成力を養う。	実務経験教員 対面
YBK1211	造形心理学		1	1.0	2	秋AB	火2	山本 早里	造形創作および鑑賞の手がかりとして重要な感覚・知覚心理学的知見に関して、視覚を中心に講義する。また、環境心理学にも触れる。	実務経験教員。オンライン(オンデマンド型)	
YBK1222	プリントデザイン演習		2	1.0	3	春C	金4,5,集中	6A208	大友 邦子	プリントデザインのための基礎的な大判図案作成と、シルクスクリーンプリントによるテキスタイル制作を行う。	人数制限あり。平面構成総合演習と合わせて履修すること 実務経験教員 対面
YBK1232	平面構成総合演習		2	1.0	3	春AB	木5	6A208	大友 邦子	平面造形の構成要素の取り扱いや、素材の選択に着目し、実験的姿勢で表現の可能性を追求する展開力を身につける。	実務経験教員 対面
YBK1332	立体構成総合演習		2	1.0	3	春AB	月5	6A208	上浦 佑太	素材の選択や扱い方に着目して実験的姿勢で立体表現の可能性を追求する展開力を身につける。	実務経験教員 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
YBK1412	色彩構成演習I	2	1.0	2	春AB	木2	5C203	山本 早里	色彩の科学的システムと感覚的側面からの基礎的な演習を行い、色彩の感情効果とその応用を習得する。	実務経験教員。対面
YBK1422	色彩構成演習II	2	1.0	2	秋AB	木2	5C203	山本 早里	色彩の科学的システムと感覚的側面からの応用的な演習を行い、色彩計画の手法を習得する。環境色彩に関する演習もグループ作業によって行う。	実務経験教員。対面
YBK1512	実験造形演習	2	2.0	3	秋AB	月5, 6, 集中	6A208	上浦 佑太	素材の選択や扱い方に着目して設定されたテーマのもと各自表現の開拓を試みる。	実務経験教員。対面
YBK9017	構成領域研究I	7	1.0	2	通年	随時	6A208	山本 早里, 大友 邦子, 上浦 佑太	構成領域における授業課題の成果を発表する機会を設け、プレゼンテーション力を養うと共に、自己の研究テーマを探る。	対面
YBK9027	構成領域研究II	7	1.0	3	春ABC	随時	6A208	山本 早里, 大友 邦子, 上浦 佑太	構成領域において、各自が設定したテーマに基づいて制作実践および理論研究を進め、その成果を作品やプレゼンボード、レポートなどにまとめる。	対面
YBK9037	構成領域特別演習I	7	1.0	3	秋ABC	随時	6A208	山本 早里, 大友 邦子, 上浦 佑太	構成領域において、各自が設定したテーマに基づいて制作実践および理論研究を進め、その成果を作品やプレゼンボード、レポートなどにまとめる。	構成領域の学生に限る TOEIC® IPテストの受験必須
YBK9047	構成領域特別演習II	7	1.0	4	春ABC	随時	6A208	山本 早里, 大友 邦子, 上浦 佑太	構成領域における卒業研究の指導を行う。	構成領域の学生に限る 対面
YBK9057	構成領域特別演習III	7	1.0	4	秋ABC	随時	6A208	山本 早里, 大友 邦子, 上浦 佑太	構成領域における卒業研究の指導を行う。	構成領域の学生に限る 対面
YBK9918	卒業研究A(構成領域)	8	3.0	4	春ABC	随時		山本 早里, 上浦 佑太, 大友 邦子	指導教員の下で専門に関する研究を行い論文と制作にまとめる。	卒業に必要な単位数の未修得点が30単位以下であること。 対面
YBK9928	卒業研究B(構成領域)	8	3.0	4	秋ABC	随時		山本 早里, 上浦 佑太, 大友 邦子	指導教員の下で専門に関する研究を行い論文と制作にまとめる。	卒業に必要な単位数の未修得点が30単位以下であること。 対面

専門科目(ビジュアルデザイン領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
YBL0602	学外演習(ビジュアルデザイン領域)	2	1.0	3	通年	随時		田中 佐代子, 原 忠信, 山本 美希, MCLEOD Roderick	美術館、博物館、工房、各種企業などを訪ねて見学・演習を行う。	実務経験教員。対面
YBL1412	広告デザイン演習	2	1.0	3・4	秋AB	水2	5C203	田中 佐代子	広告デザインに必要な知識、技術、表現力を、演習課題を通して学ぶ。	実務経験教員。対面
YBL1512	ブランディングデザイン演習	2	2.0	3・4	通年	随時	6A208	原 忠信	実践的な制作課題を通じてブランディングデザインの方法及び技術を学ぶ。	「ビジュアルデザイン演習A」「ビジュアルデザイン演習B」を履修していること。 実務経験教員。対面
YBL1701	画像論	1	1.0	2・3	秋AB	月4		山本 美希, MCLEOD Roderick	画像(絵・ビジュアル)の特質、それによる表現・伝達の意義・可能性について、事例を紹介しつつ考える。	半分は英語で授業 実務経験教員。オンライン(オンデマンド型)
YBL1712	コンテンツポラリー・フォトグラフィ演習	2	2.0	3	秋AB	火2, 3	6A208-1, 6A208-2	MCLEOD Roderick	アナログとデジタルフォトメディアによる写真撮影への現代的なアプローチを模索する。写真プロセスの知識を身につけ、関心のあるテーマまたはトピックについてのフォトブックを制作します。	対面を中心とし、オンラインを併用して実施 英語で授業。 実務経験教員。その他の実施形態
YBL1722	ナラティブイラストレーション演習	2	2.0	2	春AB	月3, 4	6A208-1, 6A208-2	山本 美希	複数の画像の連続によって内容を伝達・表現するナラティブイラストレーションについて課題制作を通して学ぶ。	対面を中心とし、オンラインを併用して実施 実務経験教員。その他の実施形態
YBL1842	印刷・製本演習	2	2.0	3	秋AB	木5, 6	工房 C203, 6A208-1, 6A208-2	山本 美希	印刷表現の基礎および洋本ハードカバーなどの造本の基礎について、課題制作を通して学ぶ。	人数制限あり(30名)。 初回ガイダンスに不参加の場合は履修不可。 授業時間より作業時間が延長することがあるため、その時間を確保できること。受講希望者が多い場合、ビジュアルデザイン領域の学生・上級生を優先。 実務経験教員。対面
YBL1852	ビジュアルストーリー創作演習	2	1.0	3・4	春C秋A	随時	6A208-1, 6A208-2	山本 美希	画像表現によるストーリーの創作方法について、討議や課題制作を通じて学ぶ。参加者の自主的な制作と相互の意見交換を重視する。最終授業では学外の講師を招き、講評会を行う。	人数制限あり(25名)。 4月のガイダンスに不参加の場合、履修不可。 実務経験教員。対面
YBL1902	ビジュアルデザインシンキング	2	2.0	2	通年	随時	6A208-1, 6A208-2	原 忠信	ビジュアルデザインの実践に必要な発想法やデザイン方法について、ワークショップ・ディスカッション・プレゼンテーションなど参加型の授業にて学習する。	「ビジュアルデザイン概論」を履修した学生に限る。2014年度までの「ビジュアルコミュニケーション論」に相当。 実務経験教員。対面
YBL2032	ビジュアルデザイン演習A	2	1.0	2	春AB	金3	6A208	田中 佐代子	ポスターデザインや冊子表紙デザインの課題制作を通して、ビジュアルデザインの基本を習得する。	実務経験教員。対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
YBL2042	ビジュアルデザイン演習B	2	1.0	2	秋AB	金3		MCLEOD Roderick	ビジュアルデザインにおいて、アイデアをカタチにするための方法を実践的課題を通じて学ぶ。	英語で授業。 実務経験教員。オンライン(オンデマンド型)
YBL2112	エディトリアルデザイン演習	2	1.0	3・4	春AB	水2	5C203	田中 佐代子	エディトリアルデザインに必要な知識、技術、表現力を、演習課題を通して学ぶ。	実務経験教員。対面
YBL2502	グラフィックデザイン特別演習	2	1.0	3・4	秋ABC	随時	6A208	MCLEOD Roderick	学外からデザイナー等を講師として招き、実践的活動を踏まえたグラフィックデザインの発想、制作、評価などについて学ぶ。	英語で授業 西暦偶数年度開講。 実務経験教員。オンライン(同時双方向型)
YBL2912	パッケージデザイン演習	2	1.0	3・4	春A	火5,6	6A208	原 忠信	実践的な制作課題を通じてパッケージデザインの方法と技術を学ぶ。	「ビジュアルデザイン演習A」「ビジュアルデザイン演習B」を履修していること。 実務経験教員
YBL5302	サイエンスビジュアルゼーション演習	2	1.0	2・3	夏季休業中	集中		田中 佐代子, 小林麻己人, 島田 裕子, 丹羽 隆介, 八木 勇治	サイエンスを視覚的・効果的に表現することを目的とする。グループ別に課題が出題され、最終的にイラスト作品1点を提出する。	全3回。 HE20142と同一。 8/24, 8/25-8/31, 9/22-9/30 オンライン(同時双方向型)
YBL9017	ビジュアルデザイン領域研究I	7	1.0	2	通年	随時	6A208	田中 佐代子, 原忠信, 山本 美希, MCLEOD Roderick	ビジュアルデザイン領域における授業課題の成果物を発表する機会を設け、プレゼンテーション力を養うと共に、自己の研究テーマを探る。	実務経験教員。対面
YBL9027	ビジュアルデザイン領域研究II	7	1.0	3	春ABC	随時	6A208	田中 佐代子, 原忠信, 山本 美希, MCLEOD Roderick	ビジュアルデザイン領域において、各自が設定したテーマに基づいて制作実践および理論研究を進め、その成果を作品やプレゼンボード、レポートなどにまとめる。	2021年度より開講 実務経験教員。対面
YBL9037	ビジュアルデザイン領域特別演習I	7	1.0	3	秋ABC	随時	6A208	田中 佐代子, 原忠信, 山本 美希, MCLEOD Roderick	ビジュアルデザイン領域において、各自が設定したテーマに基づいて制作実践および理論研究を進め、その成果を作品やプレゼンボード、レポートなどにまとめる。	ビジュアルデザイン領域の学生に限る 実務経験教員。対面 TOEIC® IPテストの受験必須
YBL9047	ビジュアルデザイン領域特別演習II	7	1.0	4	春ABC	随時	6A208	田中 佐代子, 原忠信, 山本 美希, MCLEOD Roderick	ビジュアルデザイン領域における卒業研究の指導を行う。	ビジュアルデザイン領域の学生に限る 実務経験教員。対面
YBL9057	ビジュアルデザイン領域特別演習III	7	1.0	4	秋ABC	随時	6A208	田中 佐代子, 原忠信, 山本 美希, MCLEOD Roderick	ビジュアルデザイン領域における卒業研究の指導を行う。	ビジュアルデザイン領域の学生に限る 実務経験教員。対面
YBL9918	卒業研究A(ビジュアルデザイン領域)	8	3.0	4	春ABC	随時		田中 佐代子, 原忠信, 山本 美希, MCLEOD Roderick	指導教員の下で専門に関する研究を行い論文と制作にまとめる。	卒業に必要な単位数の未修得点が30単位以下であること。 実務経験教員。対面
YBL9928	卒業研究B(ビジュアルデザイン領域)	8	3.0	4	秋ABC	随時		田中 佐代子, 原忠信, 山本 美希, MCLEOD Roderick	指導教員の下で専門に関する研究を行い論文と制作にまとめる。	卒業に必要な単位数の未修得点が30単位以下であること。 実務経験教員。対面

専門科目(情報・プロダクトデザイン領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
YBN0101	人間工学	1	1.0	2	秋AB	金3	5C506	小山 慎一	デザインの最終的な対象は人間である。人間の基本的性質である、生体構造の特徴、生体や行動計測の方法、生理反応の特徴や環境と人間のインタラクション、などに関して講述し、デザインの基本である人間情報の取り扱い方を学ぶ。	デザイン及び芸術表現を学ぶ学生を対象とするものであり、生理学、解剖学、医学などを専門とする学生は対象としない。 実務経験教員。オンライン(同時双方向型)
YBN0112	デザイン演習1-A	2	1.0	2	春A	木4,5	6A306, 6A308	山中 敏正, 索 米亜	情報・プロダクトデザイン領域の基礎について、課題を通して演習を行う。	対面中心として一部オンライン(同時双方向型)を組み合わせて実施 実務経験教員。その他の実施形態
YBN0212	デザイン演習2-A	2	1.0	2	春B	木4,5		山中 敏正, 伊藤 節, 索 米亜	情報・プロダクトデザイン領域の基礎について、課題を通して演習を行う。	実務経験教員。オンライン(同時双方向型)
YBN0512	デザイン演習5-A	2	1.0	2	秋B	木4,5		李 昇姫	情報・プロダクトデザイン領域の基礎について、課題を通して演習を行う。	実務経験教員。その他の実施形態 対面中心として一部オンライン(同時双方向型)を組み合わせて実施
YBN0612	デザイン演習6-A	2	1.0	2	秋C	木4,5	6A306, 6A308	小山 慎一	情報・プロダクトデザイン領域の基礎について、課題を通して演習を行う。	実務経験教員。対面
YBN1302	情報・プロダクトデザイン演習1	2	3.0	3	春AB	金5,6, 集中	6A308	山田 博之	コミュニケーションをキーワードとした課題を設定し、それらをプレゼンテーションするためのモックアップ、プロトタイプ、プレゼンテーションマテリアルの作成を行い、最終日にプレゼンテーションを行う。	対面中心として一部オンライン(同時双方向型)を組み合わせて実施 実務経験教員。その他の実施形態
YBN1332	情報・プロダクトデザイン演習2	2	3.0	3	春C 夏季休業中	金5,6 随時		山中 敏正, 索 米亜	情報・プロダクトデザインに関する特定課題に基づく演習。	対面中心として一部オンライン(同時双方向型)を組み合わせて実施 実務経験教員。その他の実施形態

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
YBN1352	情報・プロダクトデザイン演習3-I	2	1.0	3	秋A	金4,5		李 昇姫	情報、プロダクトデザインに関する特定課題に基づく演習。	実務経験教員。オンライン(同時双方向型)
YBN1362	情報・プロダクトデザイン演習3-II	2	1.0	3	秋B	金4,5	6A302, 6A303, 6A308	小山 慎一	情報、プロダクトデザインに関する特定課題に基づく演習。	実務経験教員。対面
YBN1372	情報・プロダクトデザイン演習 3-III	2	1.0	3	秋AB	随時	6A302, 6A303, 6A308	山田 博之	情報、プロダクトデザインに関する特定課題に基づく演習。	実務経験教員。対面
YBN2104	デザインシンキング	4	2.0	2・3	春C 夏季休業中	水4,5 集中		榊原 瑞穂, 内山 俊朗	身近な題材に基づいたシステムのデザインでは、利用フローやエコシステムを含んだ一連の流れに重点を置き、コンセプトの提案から運用するまでのシステムデザインを行う。公共空間における新機能提案では、日本における大きな時代の流れの把握と、各世代別のくらしの実情データを参考に、ペルソナに向けたサービスとして新しい機能を提案する。	2020年度までの「情報システムデザイン学」に相当。西暦偶数年度開講。その他の実施形態 対面とオンライン(同時双方向型・オンデマンド型)を組み合わせて実施する。
YBN2211	デザイン評価論	1	1.0	2・3	春AB	月3		小山 慎一	行動指標、整理指標に基づいたデザイン評価(使いやすさ、わかりやすさ、注目度など)の方法について講義する。	2022年度限り 実務経験教員。オンライン(同時双方向型)
YBN2221	生産システムデザイン論	1	1.0	2・3	秋AB	金1,集中	5C316	山中 敏正, 索 米 亜	人工物のデザインの範囲と概念、企業等でのデザインシステム、デザイン理論と実際のプロセスの進め方、製造方法、材料、人間工学の応用、製造物の保護や社会的な価値などについて論及する。さらに、「感性」と機構の関係について理解を深める。	2019年度以前開講の「生産システムデザイン学」に相当。実務経験教員。対面
YBN2234	UI/UXデザイン	4	1.0	2・3	春C	火4,5	5C316	京谷 実穂, 内山 俊朗	さまざまなサービスや製品が溢れ、消費者のリテラシーが高まっている現代において、消費者の潜在的欲求に沿ったデザインは必須になっている。ユーザーエクスペリエンスデザインでは、消費者がサービスや製品を使用する前後までも含めたストーリーを明確にし、そのコンテキストに合ったデザインを進めていくための方法を簡単な実践も取り入れながら学ぶ。	芸術専門学群生に限る。西暦偶数年度開講。実務経験教員。その他の実施形態 対面とオンライン(同時双方向型・オンデマンド型)を組み合わせて実施する。
YBN2244	情報伝達デザイン	4	1.0	2・3					ポर्टフォリオやポスターなどで研究成果を伝える際に、より効果的かつ正確に情報を伝えることができる、レイアウト・デザインの基本的な知識や技術を、DTPアプリケーションによる演習課題の制作を通して学ぶ。	芸術専門学群の2年次以上で情報・プロダクト・環境・建築デザイン領域志望者に限る。西暦奇数年度開講。実務経験教員。対面
YBN2301	感性デザイン学と融合科学	1	1.0	2	春AB	火3	5C406	李 昇姫	感性は、個人の異なる経験に基づいた心の働きであり、感情、感覚、脳活動、心理など人間の行動に関する認知プロセスによって表現される。感性科学を基盤にした脳活動、生態情報、工学システムを応用した融合科学の国際的なジャーナル研究事例を紹介する。感性の概念は、Kanseiという学術的に国際化されており、グローバルな学術分野として発展する重要な意味を考え、最先端の技術社会における人間の価値観と「思いやり」を通じた未来のデザインのあり方を考える。	2011年度までの「デザインと認知科学」に相当。要望があれば英語で授業。実務経験教員。その他の実施形態 対面中心として一部オンライン(オンデマンド型)を組み合わせて実施
YBN2434	プロトタイピング	4	1.0	2	春A	火4,5		内山 俊朗	主に電子工作、プログラミングを用いた、実働するモデル(プロトタイプ)の製作手法について学ぶ。	芸術専門学群生に限る。2021年度までの「プロトタイピング基礎」に相当。実務経験教員。その他の実施形態 対面とオンライン(同時双方向型・オンデマンド型)を組み合わせて実施する。
YBN2514	プログラミング基礎	4	1.0	2	春C	金3,4		山田 博之	ユーザーインタフェースのプロトタイピングやゲームの制作に必要なプログラミングの基礎を学ぶ。インタラクティブなプログラムの作成方法について学ぶ。課題の制作には Javascript を用いる。	芸術専門学群生に限る。Google Chrome をインストール済みのパソコンを持参すること。実務経験教員。その他の実施形態 対面中心として一部オンライン(同時双方向型)を組み合わせて実施
YBN2524	プログラミング応用	4	1.0	2	秋C	金3,4		山田 博之	オブジェクト指向プログラミングの基礎を学び、スマートフォン上で動作するインタラクティブなゲームプログラムの作成を行う。課題の制作には Javascript を用いる。	芸術専門学群生に限る。「プログラミング基礎」を履修済みのこと。Google Chrome をインストール済みのパソコンを持参すること。実務経験教員。その他の実施形態 対面中心として一部オンライン(同時双方向型)を組み合わせて実施

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
YBN2531	感性情報とメディアインタラクション	1	1.0	3	春AB	木3		李昇姫	私たちの経験は記憶に残され、新しい刺激に反応しながら融合し、より意味のある情報として進化していく。本授業では人間の感性の重要性を再認識し、感性の働きを情報として捉え新しい発想に应用する。認知科学と心理学の理論を学び、人間の潜在的な行動を観察しながら、人間と情報との関わりを多様な状況に基づいて考える。専門性より、視点の多様性を重視し、経験につながる五感と感情、感性に働きかける要素を全て含んだダイナミックな表現方法を学ぶ。(Iでは、基礎的な理論と方法を学ぶ。IIでは人間の行動を観察し、メディアとして応用したインタラクションを学ぶ。)	2020年度までの「情報メディア論I」に相当。旧科目履修者履修不可。総合研究棟D117で行う。 要望があれば英語で授業。実務経験教員。その他の実施形態 対面中心として一部オンライン(同時双方向型)を組み合わせて実施
YBN2534	感性情報とメディアインタラクション演習	4	1.0	3	秋AB	木3		李昇姫	私たちの経験は記憶に残され、新しい刺激に反応しながら融合し、より意味のある情報として進化していく。本授業では人間の感性の重要性を再認識し、感性の働きを情報として捉え新しい発想に应用する。認知科学と心理学の理論を学び、人間の潜在的な行動を観察しながら、人間と情報との関わりを多様な状況に基づいて考える。専門性より、視点の多様性を重視し、経験につながる五感と感情、感性に働きかける要素を全て含んだダイナミックな表現方法を学ぶ。(Iでは、基礎的な理論と方法を学ぶ。IIでは人間の行動を観察し、メディアとして応用したインタラクションを学ぶ。)	2020年度までの「情報メディア論II」に相当。旧科目履修者履修不可。総合研究棟D117で行う。 要望があれば英語で授業。実務経験教員。その他の実施形態 対面中心として一部オンライン(同時双方向型)を組み合わせて実施
YBN2611	デザイン解析論基礎	1	1.0	2	秋AB	金4	5C317	山中敏正, 索米亜	デザインは、単に直観による表現に留まらず、デザインによる感性価値や社会価値の向上をも達成しなくてはならない。そこで、デザイン情報の体系的な理解のために、データとは何か、調査・計測による客観的なデータの捉え方、データの分析や考察するための手法について学び、デザインプロセスにとって必須である、価値創造の考え方の基盤を養う。	2014年度までの「デザイン解析論」に相当。実務経験教員。対面
YBN2621	デザインイノベーション論	1	1.0	2・3	春AB	金3	5C513	山田博之	デザインにおけるイノベーションについて事例を通して学習し、プロジェクトマネジメントの観点からデザインを行うためのスキルを養う。	実務経験教員。対面
YBN2631	デザイン解析論応用	1	1.0	3	秋AB	集中		山中敏正, 水谷奈那美, 索米亜	デザインは、単に直観による表現に留まらず、デザインによる感性価値や社会価値の向上をも達成しなくてはならない。そこで、デザイン情報の体系的な理解のために、データとは何か、調査・計測による客観的なデータの捉え方、データの分析や考察するための手法について学び、デザインプロセスにとって必須である、価値創造の考え方の応用力を養う。	「デザイン解析論基礎」を履修済みのこと。2014年度までの「デザイン解析論」に相当。実務経験教員。オンライン(同時双方向型)
YBN2902	ダイナミックインタラクションデザイン演習	2	1.0	2	秋AB	火3		李昇姫, 村上史明	情報・プロダクト・メディアアートを融合した。オブジェによるインタラクション設計の基礎を習う。センサによるハイテック電子技術や形の素材の仕組みを利用したローテックによるインタラクション設計を同時に行う。	要望があれば英語で授業。その他の実施形態 ミュージアム・ガーデン及びオンライン
YBN2933	インターンシップA(情報・プロダクトデザイン)	3	1.0	3	秋C	応談		内山俊朗	情報・プロダクトデザインに関する実践的環境について、現場環境に就いて、実際のデザイン実務について実習する。内外の企業や実践的プロジェクトにおける実習やインターンシップの機会も活用して、デザインの目的やプロセスを体験として修得する。	実務経験教員。その他の実施形態 実習やインターンシップは、個々の学生が学外で実施する。学内の報告会は、対面とオンライン(同時双方向型・オンデマンド型)を組み合わせて実施する。
YBN2943	インターンシップB(情報・プロダクトデザイン)	3	1.0	4	秋C	応談		内山俊朗	情報・プロダクトデザインに関する実践的環境について、現場環境に就いて、実際のデザイン実務について実習する。内外の企業や実践的プロジェクトにおける実習やインターンシップの機会も活用して、デザインの目的やプロセスを体験として修得する。	実務経験教員。その他の実施形態 実習やインターンシップは、個々の学生が学外で実施する。学内の報告会は、対面とオンライン(同時双方向型・オンデマンド型)を組み合わせて実施する。
YBN2953	インターンシップC(情報・プロダクトデザイン)	3	1.0	3	通年	応談		山中敏正, 小山慎一, 李昇姫, 内山俊朗, 山田博之, 索米亜	情報・プロダクトデザインに関する実践的環境について、現場環境に就いて、実際のデザイン実務について実習する。内外の企業や実践的プロジェクトにおける実習やインターンシップの機会も活用して、デザインの目的やプロセスを体験として修得する。	実習やインターンシップは、個々の学生が学外で実施する。学内の報告会は、対面とオンライン(同時双方向型・オンデマンド型)を組み合わせて実施する。 実務経験教員。その他の実施形態
YBN3372	デザイン系企業研究	2	3.0	3	秋AB	火4-6		内山俊朗	情報・プロダクトデザインに関する企業について、情報収集、ディスカッションを行う。また、ポートフォリオを作成する。	総合研究棟D211で行う。 実務経験教員。その他の実施形態 対面とオンライン(同時双方向型・オンデマンド型)を組み合わせて実施する。
YBN9017	情報・プロダクトデザイン領域研究I	7	1.0	2	通年	随時	6A302, 6A303, 6A308	山中敏正, 小山慎一, 李昇姫, 内山俊朗, 山田博之, 索米亜	情報・プロダクトデザイン領域における年次ごとの学習計画についてガイダンスをと演習指導を行う。	対面中心として一部オンライン(同時双方向型)を組み合わせて実施 実務経験教員。その他の実施形態

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
YBN9027	情報・プロダクトデザイン領域研究II	7	1.0	3	春ABC	随時	6A302, 6A303, 6A308	山中 敏正, 小山 慎一, 李 昇姫, 内山 俊朗, 山田 博之, 索 米亜	情報・プロダクトデザイン領域における年次ごとの学習計画についてガイダンスをと演習指導を行う。	対面中心として一部オンライン(同時双方向型)を組み合わせる実施。実務経験教員。その他の実施形態
YBN9037	情報・プロダクトデザイン領域特別演習I	7	1.0	3	秋ABC	随時	6A302, 6A303, 6A308	山中 敏正, 小山 慎一, 李 昇姫, 内山 俊朗, 山田 博之, 索 米亜	情報・プロダクトデザイン領域における卒業研究に向けた研究計画の指導を行う。	情報・プロダクトデザイン領域の学生に限る実務経験教員。その他の実施形態 対面中心として一部オンライン(同時双方向型)を組み合わせる実施 TOEIC® IPテストの受験必須
YBN9047	情報・プロダクトデザイン領域特別演習II	7	1.0	4	春ABC	随時	6A302, 6A303, 6A308	山中 敏正, 小山 慎一, 李 昇姫, 内山 俊朗, 山田 博之, 索 米亜	情報・プロダクトデザイン領域における卒業研究の指導を行う。	情報・プロダクトデザイン領域の学生に限る実務経験教員
YBN9057	情報・プロダクトデザイン領域特別演習III	7	1.0	4	秋ABC	随時	6A302, 6A303, 6A308	山中 敏正, 小山 慎一, 李 昇姫, 内山 俊朗, 山田 博之, 索 米亜	情報・プロダクトデザイン領域における卒業研究の指導を行う。	情報・プロダクトデザイン領域の学生に限る情報・プロダクトデザイン領域のインターンシップを1科目以上履修していること 実務経験教員
YBN9918	卒業研究A(情報・プロダクトデザイン領域)	8	3.0	4	春ABC	随時		山中 敏正, 小山 慎一, 李 昇姫, 内山 俊朗, 山田 博之, 索 米亜	指導教員の下で専門に関する研究を行い論文と制作にまとめる。	卒業に必要な単位数の未修得点が30単位以下であること。 実務経験教員。その他の実施形態 対面中心として一部オンライン(同時双方向型)を組み合わせる実施
YBN9928	卒業研究B(情報・プロダクトデザイン領域)	8	3.0	4	秋ABC	随時		山中 敏正, 小山 慎一, 李 昇姫, 内山 俊朗, 山田 博之, 索 米亜	指導教員の下で専門に関する研究を行い論文と制作にまとめる。	卒業に必要な単位数の未修得点が30単位以下であること。 実務経験教員。その他の実施形態 対面中心として一部オンライン(同時双方向型)を組み合わせる実施

専門科目(環境デザイン領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
YBP0222	デザイン演習2-B	2	1.0	2	春B	木4,5	6A306, 6A308	渡 和由, 菅野 圭祐	小建築と都市公園の計画・設計・表現についての演習。	実務経験教員。対面
YBP0262	デザイン演習6-B	2	1.0	2	秋C	木4,5	6A306, 6A308	野中 勝利, 藤田 直子, 菅野 圭祐	環境デザイン、建築デザイン分野の基礎について、関連する各種建築物の設計を含めた広場の課題を通して演習を行う。	実務経験教員。対面
YBP0312	環境デザイン演習1	2	3.0	3	春AB	金4-6	6A302, 6A303, 6A308	野中 勝利, 藤田 直子, 菅野 圭祐	文化施設の建築設計を含む都市公園のデザインに関する計画・設計の演習を行う。	実務経験教員。対面
YBP0322	環境デザイン演習2	2	3.0	3	秋AB	金4-6	6A302, 6A303, 6A308	橋本 剛	自然環境と調和した建築物(公共施設)の計画と設計の演習を行う。具体的な地域を設計対象として取り上げ、その地域の現状・課題・環境デザインのポテンシャルを整理・分析し、自然環境と調和した建築物(公共施設)の計画・設計の提案を行う。	実務経験教員。対面
YBP2922	学外演習(環境デザイン)	2	1.0	3	通年	随時		野中 勝利, 藤田 直子, 渡 和由, 橋本 剛, 菅野 圭祐	学外の著名な環境・建築デザインの現場を訪ね、見学を行い、デザインの過程・現状・文化などを体験的に学ぶ。	実務経験教員。オンライン(同時双方向型)
YBP2943	インターンシップ(環境デザイン)	3	1.0	3	秋ABC	随時		橋本 剛	企業やデザイン事務所等において、その専門とするデザインプロセスの実際を体験・習得する。	実務経験教員。オンライン(同時双方向型)
YBP3301	都市デザイン論	1	2.0	3	秋AB	木4,5	5C407	野中 勝利, 菅野 圭祐	都市や建築にかかわる様々な課題が、近代の都市づくりの中でどのような過程を経てきたのか、そして現代における建築・都市空間の計画とデザインの方法と技術について、国内外の事例の解説を通して、その理論と実践とを講述する。	実務経験教員。対面
YBP3401	ランドスケープデザイン論	1	2.0	2	春AB	月5,6	5C307	藤田 直子	ランドスケープデザインの系譜を学ぶとともに、最新の国内・海外におけるランドスケープデザインやプランニングの実践例を知ること、自然域から都市域まで様々な場におけるランドスケープの構造・機能・変化過程を適切に理解しデザインする理論を修得する。	対面
YBP3421	住宅地計画論	1	2.0	2	春AB	月3,4	5C506	渡 和由	居住地の構想・計画・設計・維持・再生に必要とされる環境・建築デザインの様々な視点と計画設計方法について解説する。前半では、住宅地計画に関わる都市・土木・ランドスケープアーキテクチャ・建築・インテリア・マネジメントからの多面的かつ総合的な視点を提示する。後半では、現代的課題である持続可能性と生活の質を向上させる環境・建築デザインとサイトプランニングの方法論について実例を示しながら講述する。	実務経験教員。対面 2022年度限り

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
YBP9017	環境デザイン領域研究I	7	1.0	2	通年	随時	6A302, 6A303, 6A308	野中 勝利, 藤田直子, 渡 和由, 橋本 剛, 菅野 圭祐	環境デザイン領域における年次ごとの学習計画についてガイダンスと演習指導を行う。	実務経験教員。対面
YBP9027	環境デザイン領域研究II	7	1.0	3	春ABC	随時	6A302, 6A303, 6A308	野中 勝利, 藤田直子, 渡 和由, 橋本 剛, 菅野 圭祐	環境デザイン領域における年次ごとの学習計画についてガイダンスと演習指導を行う。	実務経験教員。対面
YBP9037	環境デザイン領域特別演習I	7	1.0	3	秋ABC	随時	6A302, 6A303, 6A308	野中 勝利, 藤田直子, 渡 和由, 橋本 剛, 菅野 圭祐	環境デザイン領域における卒業研究に向けた研究計画の指導を行う。	環境デザイン領域の学生に限る 実務経験教員。対面 TOEIC® IPテストの受験必須
YBP9047	環境デザイン領域特別演習II	7	1.0	4	春ABC	随時	6A302, 6A303, 6A308	野中 勝利, 藤田直子, 渡 和由, 橋本 剛, 菅野 圭祐	環境デザイン領域における卒業研究の指導を行う。	環境デザイン領域の学生に限る 実務経験教員。対面
YBP9057	環境デザイン領域特別演習III	7	1.0	4	秋ABC	随時	6A302, 6A303, 6A308	野中 勝利, 藤田直子, 渡 和由, 橋本 剛, 菅野 圭祐	環境デザイン領域における卒業研究の指導を行う。	環境デザイン領域の学生に限る 実務経験教員。対面
YBP9918	卒業研究A(環境デザイン領域)	8	3.0	4	春ABC	随時		野中 勝利, 藤田直子, 渡 和由, 橋本 剛, 菅野 圭祐	指導教員の下で専門に関する研究を行い論文と制作にまとめる。	卒業に必要な単位数の未修得点が30単位以下であること。 実務経験教員
YBP9928	卒業研究B(環境デザイン領域)	8	3.0	4	秋ABC	随時		野中 勝利, 藤田直子, 渡 和由, 橋本 剛, 菅野 圭祐	指導教員の下で専門に関する研究を行い論文と制作にまとめる。	卒業に必要な単位数の未修得点が30単位以下であること。 実務経験教員。オンライン(同時双方向型)

専門科目(建築デザイン領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
YBQ0212	デザイン演習1-B	2	1.0	2	春A	木4,5	6A306, 6A308	山田 協太	環境・建築の各デザイン分野の基礎について、住宅の設計演習を通じて学ぶ。	実務経験教員。対面
YBQ0252	デザイン演習5-B	2	1.0	2	秋B	木4,5	6A306, 6A308	花里 俊廣	環境・建築の各デザイン分野の基礎について、小規模施設の設計演習を通じて学ぶ。	実務経験教員。対面
YBQ0312	建築デザイン演習1	2	3.0	3	春AB	金4-6	6A302, 6A303, 6A308	花里 俊廣	集合住宅に関する計画・設計の演習を行う。	実務経験教員。対面
YBQ0322	建築デザイン演習2	2	3.0	3	秋AB	金4-6	6A302, 6A303, 6A308	加藤 研	公共施設に関する計画・設計の演習を行う。	実務経験教員。対面
YBQ0332	建築デザイン演習3	2	3.0	3	秋C	木4-6, 集中	6A302, 6A303, 6A308	辻 泰岳	ミュージアムやギャラリー等の設計とかかわる演習。	実務経験教員。その他の実施形態 対面とオンライン(同時双方向型)を組み合わせて実施する
YBQ0411	世界建築史	1	2.0	3	春AB	水1,2		山田 協太	先史時代から近世に至る建築の展開をグローバルな視点で捉える。ヴァナキユラー建築、イスラム、ヒンドゥー・仏教、中華、日本、のそれぞれの建築の展開を時系列に沿って学ぶとともに、地域と文化を横断する建築の同時代的運動関係を学ぶ、建築の歴史を学ぶことにより、現代社会に求められる建築文化の新たな視点を見出す。	オンライン(同時双方向型)で実施する オンデマンドでも配信する 実務経験教員。オンライン(同時双方向型)
YBQ0821	建築材料論	1	2.0	2・3	春AB	水5,6	5C317	松沢 晃一	建築物を構成する構造材料(コンクリート、木材、鋼材)、仕上げ材料、機能性材料の特性及び使用部位において要求される機能・性能とそれらに呼応する性質を学習する。また、建築材料に関連する建築生産行為全般の最新の話題を取り上げ、建築材料に関する幅広い知識を習得する。	受講者数の上限を70名とする 受講希望者数が上限を越えた場合は受講できないことがある 西暦偶数年度開講。 対面
YBQ2922	学外演習(建築デザイン)	2	1.0	3	秋ABC	随時		花里 俊廣, 加藤研, 山田 協太, 辻 泰岳	学外の著名な環境・建築デザインの現場を訪ね、見学を行い、デザインの過程・現状・文化などを体験的に学ぶ。	学外(オンサイト)とオンライン(同時双方向型)を組み合わせて実施する 実務経験教員。その他の実施形態
YBQ2943	インターンシップ(建築デザイン)	3	1.0	3	通年	随時		花里 俊廣, 山田 協太	企業やデザイン事務所等において、その専門とするデザインプロセスの実際を体験・習得する。履修する場合には、担当教員にあらかじめ相談すること。	実務経験教員。その他の実施形態 個々の学生が学外で実施する。
YBQ3601	建築設計論	1	2.0	3	春C 夏季休業中	応談3 応談4	5C302	加藤 研	住宅論、建築論、都市論を題材に、都市や周辺環境への観察を、いかに建築として定着させるかを、建築設計論として考察する。	実務経験教員。対面
YBQ3811	建築環境計画論	1	2.0	3	春AB	火4,5	5C406	橋本 剛	建築・都市における熱・空気環境、光・視環境、音環境、水環境を対象とした環境計画を行うために必要な基礎的事項を取得し、建築設計・都市計画に応用できるようにする。	YBQ3831建築設備計画演習と併せて履修することが望ましい。 実務経験教員。対面
YBQ3831	建築設備計画演習	1	2.0	3	秋AB	火4,5	5C316	橋本 剛	建築・都市における熱・空気環境、光・視環境、水環境と建築設備(空調設備、照明設備など)との関係について、演習により基礎的事項を習得し、建築設計・都市計画に応用できるようにする。	YBQ3811建築環境計画論と併せて履修することが望ましい。芸術専門学群の学生に限る。 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
YBQ4041	建築通史	1	1.0	2	春C	火5,6		辻 泰岳	古代から近代に至る西洋建築の歴史を講述する。	実務経験教員。オンライン(オンデマンド型)
YBQ4051	現代デザイン論	1	1.0	2	秋A	金5,6		辻 泰岳	日本の近現代のデザイン運動について講述する。	実務経験教員。オンライン(オンデマンド型)
YBQ4061	建築計画論	1	2.0	2	春AB	火3,4	5C316	花里 俊廣	建築を計画するのに必要な知識を得るため、建物や場所がどのように機能し、意味を持つのか、人間の行動や社会的側面から考察する。特に、現代の住宅・集合住宅、インテリア、住宅の歴史などに焦点を絞って講述する。	実務経験教員。対面
YBQ4201	建築構法論	1	2.0	3	秋AB	月4,5		加藤 研	建築空間を実現する上での様々な構法について、代表的な構法である木構造、鉄骨構造、鉄筋コンクリート構造を取り上げ、それぞれの構造材料の特性と空間架構の可能性について講述する。特に現代において様々な試みられている新しい構法の事例についても紹介する。	実務経験教員。オンライン(オンデマンド型)
YBQ4202	建築構法論演習	2	1.0	3	春C	月3,4	5C307	加藤 研	詳細図の製図を行い、構造・屋根・床・壁・開口部など建築物の各部ディテールの設計方法を習得する。	建築設計を行う授業を履修済で、製図の経験があることが望ましい。 実務経験教員。対面
YBQ5011	構造力学	1	2.0	2・3					建築物の構造解析の基本となる、力のつり合い、反力、静定構造物・不静定構造物の応力、変形、断面の性質、応力度、ひずみ度、座屈の概念および計算方法を学ぶ。	受講者数の上限を70名とする 受講希望者数が上限を越えた場合は受講できないことがある 西暦奇数年度開講。 実務経験教員。対面
YBQ5021	構造計画	1	2.0	2・3					建築種別、構造形式、力の流れ、荷重等を考慮して建築構造計画を立案できる基本的知識を習得させる。実際に構造計画を立て構造計算を行う。	受講者数の上限を70名とする 受講希望者数が上限を越えた場合は受講できないことがある 西暦奇数年度開講。 実務経験教員。オンライン(オンデマンド型)
YBQ9017	建築デザイン領域研究I	7	1.0	2	通年	随時	6A308	花里 俊廣, 山田 協太, 加藤 研, 辻 泰岳	建築デザイン領域特別ゼミに参加し、建築デザイン領域の研究と制作の広がり理解するとともに、建築デザイン領域における学習の方向を定める。	対面とオンラインによる同時双方向、オンデマンド型を組み合わせる 実務経験教員。その他の実施形態
YBQ9027	建築デザイン領域研究II	7	1.0	3	春ABC	随時	6A308	花里 俊廣, 山田 協太, 加藤 研, 辻 泰岳	建築デザイン領域特別ゼミに参加し、建築デザイン領域の研究と制作の広がり理解するとともに、建築デザイン領域における学習の方向を定める。	対面とオンラインによる同時双方向、オンデマンド型を組み合わせる 実務経験教員。その他の実施形態
YBQ9037	建築デザイン領域特別演習I	7	1.0	3	秋ABC	随時	6A308	花里 俊廣, 山田 協太, 加藤 研, 辻 泰岳	建築デザイン領域における卒業研究に向けた研究計画の指導を行う。	建築デザイン領域の学生に限る 対面とオンラインによる同時双方向、オンデマンド型を組み合わせる 実務経験教員。その他の実施形態 TOEIC® IPテストの受験必須
YBQ9047	建築デザイン領域特別演習II	7	1.0	4	春ABC	随時	6A302, 6A303, 6A308	花里 俊廣, 山田 協太, 加藤 研, 辻 泰岳	建築デザイン領域における卒業研究の指導を行う。	建築デザイン領域の学生に限る 実務経験教員
YBQ9057	建築デザイン領域特別演習III	7	1.0	4	秋ABC	随時	6A302, 6A303, 6A308	花里 俊廣, 山田 協太, 加藤 研, 辻 泰岳	建築デザイン領域における卒業研究の指導を行う。	建築デザイン領域の学生に限る 実務経験教員
YBQ9918	卒業研究A(建築デザイン領域)	8	3.0	4	春ABC	随時		花里 俊廣, 山田 協太, 加藤 研, 辻 泰岳	指導教員の下で専門に関する研究を行い論文と制作にまとめる。	卒業に必要な単位数の未修得点が30単位以下であること。 実務経験教員。対面
YBQ9928	卒業研究B(建築デザイン領域)	8	3.0	4	秋ABC	随時		花里 俊廣, 山田 協太, 加藤 研, 辻 泰岳	指導教員の下で専門に関する研究を行い論文と制作にまとめる。	卒業に必要な単位数の未修得点が30単位以下であること。 実務経験教員。対面

専門科目(共通)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
Y610511	構成オムニバス講座I	1	1.5	1	春ABC	随時		國安 孝昌, 齋藤 敏寿, 田中 佐代子, 原 忠信, 宮原 克人, 山本 早里, 小野 裕子, 上浦 佑太, 鄭 然暎, 村上 史明, 山本 美希, MCLEOD Roderick	構成専攻の諸領域を紹介する意味で、全教員がそれぞれの研究内容について論じる。	2018年度入学以前の芸術専門学群構成専攻に限る。次年度以降開講終了予定。 主専攻必修科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
Y610521	構成オムニバス講座II	1	1.5	1	秋ABC	随時		國安 孝昌, 齋藤敏寿, 田中 佐代子, 原 忠信, 宮原克人, 山本 早里, 小野 裕子, 上浦佑太, 鄭 然暎, 村上 史明, 山本 美希, MCLEOD Roderick	構成専攻の諸領域を紹介する意味で, 全教員がそれぞれの研究内容について論じる。	2018年度入学以前の芸術専門学群構成専攻に限る。次年度以降開講終了予定。 主専攻必修科目: オンライン(オンデマンド型)
Y621912	構成特別演習I	2	1.5	3	春ABC秋A	随時		國安 孝昌, 齋藤敏寿, 田中 佐代子, 原 忠信, 宮原克人, 山本 早里, 小野 裕子, 上浦佑太, 鄭 然暎, 村上 史明, 山本 美希, MCLEOD Roderick, 大友 邦子	これまでに修得した構成の理論と実技を総合し, 各自のテーマに基づいた発展的演習を行う。	2018年度入学以前の芸術専門学群構成専攻に限る。次年度以降開講終了予定。 主専攻必修科目: その他の実施形態 1. 教室や施設の利用が必要な受講生は指導教員に相談することとし, その教員の立ち会いのもとで使用させる。2. 受講生が全員が出席する発表会(9月下旬)はオンラインで実施する。
Y621922	構成特別演習II	2	1.5	3	秋BC	随時		國安 孝昌, 齋藤敏寿, 田中 佐代子, 原 忠信, 宮原克人, 山本 早里, 小野 裕子, 上浦佑太, 鄭 然暎, 村上 史明, 山本 美希, MCLEOD Roderick, 大友 邦子	これまでに修得した構成の理論と実技を総合し, 各自のテーマに基づいた発展的演習を行う。	2018年度入学以前の芸術専門学群構成専攻に限る。次年度以降開講終了予定。 主専攻必修科目: その他の実施形態 1. 教室や施設の利用が必要な受講生は指導教員に相談することとし, その教員の立ち会いのもとで使用させる。2. 受講生が全員が出席する発表会(12月上旬)はオンラインで実施する。
YBX0011	専門語学(英語)1	1	1.0	2-4	春AB	月6			美術に関わる文献の講読。	This class is in English. 英語で授業。 英語で授業。 オンライン(オンデマンド型)
YBX0021	専門語学(英語)2	1	1.0	2-4	秋AB	月6			美術に関わる文献の講読。	This class is in English. 英語で授業。 英語で授業。 オンライン(オンデマンド型)
YBX2431	芸術解剖学-I	1	1.0	3-4	春AB	火6		足立 和隆	骨格系, 筋系を中心に身体の形態や構造などについて述べるとともに, それらが体表からどのように観察され, 実際の作例にどのように表現されているかについて解説する。	西暦偶数年度開講。 オンデマンド型を主に一部同時双方向型
YBX2441	芸術解剖学-II	1	1.0	3-4	秋AB	火6	5C216	足立 和隆	骨格系, 筋系を中心に身体の形態や構造などについて述べるとともに, それらが体表からどのように観察され, 実際の作例にどのように表現されているかについて解説する。	「芸術解剖学-I」を履修済みであること 西暦偶数年度開講。 対面中心として一部オンライン(同時双方向型またはオンデマンド型)
YBX3202	創造的復興:チャレンジ学外演習I	2	2.0	3	秋ABC	随時	アート&デザイン実習室 2.6A208-1, 6A208-2	齋藤 敏寿, 鄭 然暎, 原 忠信, 宮原克人, 村上 史明	芸術の視点から立案した地域再生に向けたプランを実施する。その中で, 歴史・文化的な資源の活用や, 地域住民との協力など, 創造的復興に必要な視点や方法を経験的に習得する。	実務経験教員。対面
YBX3602	創造的復興:チャレンジ学外演習II	2	2.0	4	秋ABC	随時	アート&デザイン実習室 2.6A208-1, 6A208-2	齋藤 敏寿, 鄭 然暎, 原 忠信, 宮原克人, 村上 史明	芸術の視点から立案した地域再生に向けたプランを実施する。その中で, 歴史・文化的な資源の活用や, 地域住民との協力など, 創造的復興に必要な視点や方法を経験的に習得する。	実務経験教員。対面
YBX3852	拡張表現スタジオ1-1	2	1.0	1	春A	月1,2	5C203	上浦 佑太	あらゆる造形表現に共通して重要な基礎理論や基礎技法を課題制作を通して身につける。	2019年度以降の入学者に限る。旧構成基礎演習の未修得者は, 読み替え科目として履修可。 実務経験教員。対面
YBX3862	拡張表現スタジオ1-2	2	1.0	1	春B	金3,4	5C506	原 忠信	欧文タイプグラフィの課題制作を通してデザインシステムの考え方や表現方法を学ぶ。	2019年度以降の入学者に限る。旧構成基礎演習の未修得者は, 読み替え科目として履修可。 実務経験教員。対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
YBX3872	拡張表現スタジオ1-3	2	1.0	1	秋A	金3,4	5C203	上浦 佑太	あらゆる造形表現に共通して重要な基礎理論や基礎技法を課題制作を通して身につける。	2019年度以降の入学者に限る。旧構成基礎演習の未修得者は、読み替え科目として履修可。対面
YBX3882	拡張表現スタジオ1-4	2	1.0	1	秋B	金3,4	5C203	田中 佐代子	表現力やデザイン思考を養うための課題制作を通して図解表現、ロゴタイプ表現の基本を習得する。	2019年度以降の入学者に限る。旧構成基礎演習の未修得者は、読み替え科目として履修可。実務経験教員。対面
YBX3902	拡張表現スタジオ2	2	2.0	2	秋ABC	随時		國安 孝昌, 田中 佐代子, 山本 早里, 大友 邦子, 齋藤 敏寿, 鄭 然曝, 原 忠信, 宮原 克人, 小野 裕子, 上浦 佑太, 村上 史明, 山本 美希, MCLEOD Roderick	拡張表現スタジオのガイダンスとこれまでに各自が行ってきた制作・研究活動の作品や成果としてポートフォリオを作成する。	2019年度以降の入学者に限る。実務経験教員。オンライン(オンデマンド型)
YBX3912	拡張表現スタジオ3	2	2.0	3	秋ABC	随時	6A208	國安 孝昌, 齋藤 敏寿, 田中 佐代子, 原 忠信, 宮原 克人, 山本 早里, 小野 裕子, 上浦 佑太, 鄭 然曝, 村上 史明, 山本 美希, MCLEOD Roderick, 大友 邦子	3年次までの研究成果として作品やプレゼンボード等を制作し、年度末に展覧会を実施する。会期中, VD, 工芸, 構成, 総合造形の4領域の教員が展示に対して講評する。	2019年度以降の入学者に限る。実務経験教員。対面
YBX3922	拡張表現スタジオ4	2	2.0	4	通年	随時	6A208	國安 孝昌, 齋藤 敏寿, 田中 佐代子, 原 忠信, 宮原 克人, 山本 早里, 小野 裕子, 上浦 佑太, 鄭 然曝, 村上 史明, 山本 美希, MCLEOD Roderick, 大友 邦子	卒業制作を展示しプレゼンテーションを行う。	2019年度以降の入学者に限る。拡張表現スタジオ3を履修していること。実務経験教員。対面 9月期卒業を希望するJapan Expert学生は、春ABCとして履修可能。
YBX4012	デザイン基礎演習1	2	2.0	1	春AB	金5,6	5C206	内山 俊朗	立体造形物の表示並びにプレゼンテーションの基礎についての演習を行う。	情報・プロダクト・環境・建築デザイン領域志望者向け専門科目 実務経験教員。対面
YBX4052	デザイン基礎演習2-I	2	1.0	1	秋A	金5,6	5C206	渡 和由, 菅野 圭祐	景観に配慮した建築・都市空間の計画・表現の基礎についての演習。	情報・プロダクト・環境・建築デザイン領域志望者向け専門科目 実務経験教員。対面
YBX4062	デザイン基礎演習2-II	2	1.0	1	秋B	金5,6	5C206	辻 泰岳	景観に配慮した建築・都市空間の計画・表現の基礎についての演習。	情報・プロダクト・環境・建築デザイン領域志望者向け専門科目 実務経験教員。対面
YBX4302	デザイン演習3	2	1.0	2	春C	木4,5	6A306, 6A308	小山 慎一, 加藤 研	デザインの実践的課題を設定し、コンセプト立案からモデル試作までのデザイン制作の演習を行う。	実務経験教員。対面
YBX4402	デザイン演習4	2	1.0	2	秋A	木4,5	6A306, 6A308	橋本 剛, 山田 博之	「てらす」をキーワードとしたデザインの実践的課題を設定し、コンセプト立案からモデル試作までのデザイン制作の演習を行う。	実務経験教員。対面
YBX4712	環境・建築デザイン演習	2	3.0	3	春C夏季休業中	金4-6		渡 和由, 山田 協太	環境・建築の各デザイン分野について、大規模複合施設に関する計画・設計の演習を行う。	2023年度以降開講しない。This class is in English. 英語で授業。 英語で授業。 実務経験教員。オンライン(同時双方向型)
YBX4812	アート・デザインプロデュース演習1	2	1.0	2-4	春AB	応談	6A302, 6A303, 6A308	渡 和由, 原 忠信, 山田 協太, 菅野 圭祐	学生達でチームを組み、複数の教員がプロジェクトを立ち上げ、大学や地域の協働・依頼者とともに、アート・デザインの手法を使った地域貢献・大学貢献を行う。	同演習の2と3も合わせて履修することが望ましい。本年度は、オリエンテーションと春学期A'Cの演習をオンラインで行う。詳細は4月29日(水)に、manabaで科目欄を参照のこと。 実務経験教員。対面
YBX4822	アート・デザインプロデュース演習2	2	1.0	2-4	春C秋A	応談		渡 和由, 原 忠信, 山田 協太, 菅野 圭祐	学生達でチームを組み、複数の教員がプロジェクトを立ち上げ、大学や地域の協働・依頼者とともに、アート・デザインの手法を使った地域貢献・大学貢献を行う。	同演習1、3も併せて履修することが望ましい。教室は6A308の他、随時教員の指示により他の教室も使用する。オリエンテーションは、4月第3週の水曜18:15より6A308で行う。詳しくは指示を参照のこと。 実務経験教員。対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
YBX4832	アート・デザインプロデュース演習3	2	1.0	2-4	秋BC	応談		渡 和由, 原 忠信, 山田 協太, 菅野 圭祐	学生達でチームを組み、複数の教員がプロジェクトを立ち上げ、大学や地域の協働・依頼者とともに、アート・デザインの手法を使った地域貢献・大学貢献を行う。	同演習1、2も併せて履修することが望ましい。教室は6A308の他、随時教員の指示により他の教室も使用する。オリエンテーションは、4月第3週の水曜18:15より6A308で行う。詳しくは掲示を参照のこと。 実務経験教員 対面
YBX4912	デザイン特別演習	2	2.0	4	通年	随時	6A302, 6A303, 6A308	野中 勝利, 花里 俊廣, 山中 敏正, 小山 慎一, 藤田 直子, 李 昇姫, 内山 俊朗, 橋本 剛, 渡 和由, 加藤 研, 山田 協太, 山田 博之, 辻 泰岳, 菅野 圭祐	デザインに係わる諸問題を、卒業研究を進めながら主体的に考察することにより、デザインについての理解を深めることを目的とする。ゼミナール形式の授業において各自の発表とそれに対する討論を基本とする。	2022年度から開講 実務経験教員 対面
YBX5102	創造的復興:ローカルデザイン演習I	2	2.0	3	春AB	金5,6	5C111, アート&デザイン実習室 2, 6A20 8, 6A20 4, 工房 C101	齋藤 敏寿, 鄭 然 暲, 原 忠信, 宮原 克人, 村上 史明	創造的復興芸術の視点から、地域再生に向けたプランを計画・提案する。その中で、歴史・文化的な資源の活用や、地域住民との協力など、創造的復興に必要な視点を学習する。	「創造的復興:チャレンジ学外演習I」と併せて履修すること。 実務経験教員 対面
YBX5502	創造的復興:ローカルデザイン演習II	2	2.0	4	春AB	金5,6	5C111, アート&デザイン実習室 2, 6A20 8, 6A20 4, 工房 C101	齋藤 敏寿, 鄭 然 暲, 原 忠信, 宮原 克人, 村上 史明	創造的復興芸術の視点から、地域再生に向けたプランを計画・提案する。その中で、歴史・文化的な資源の活用や、地域住民との協力など、創造的復興に必要な視点を学習する。	「創造的復興:チャレンジ学外演習II」と併せて履修すること。 実務経験教員 対面
YBX6002	国際アート&デザイン演習A	2	1.0	2-4	春学期	応談		山中 敏正, 山田 協太, 索 米亜, 大友 邦子	アート&デザインの各領域の研究、技法、実践の成果などについて海外研修を通じて学ぶ。	実務経験教員。その他の実施形態 学外(オンサイト)での実施、対面とオンライン(同時双方向型)を併用する。
YBX6012	国際アート&デザイン演習B	2	1.0	2-4	秋学期	応談		山中 敏正, 山田 協太, 索 米亜, 大友 邦子	アート&デザインの各領域の研究、技法、実践の成果などについて海外研修を通じて学ぶ。	実務経験教員。その他の実施形態 学外(オンサイト)での実施、対面とオンライン(同時双方向型)を併用する。
YBX9918	卒業研究A(特別履修)	8	3.0	4	春ABC	随時			指導教員の下で専門に関する研究を行い論文と制作にまとめる。本科目は学群長が特別に認めた者に限り履修を認める。	卒業に必要な単位数の未修得点が30単位以下であること。
YBX9928	卒業研究B(特別履修)	8	3.0	4	秋ABC	随時			指導教員の下で専門に関する研究を行い論文と制作にまとめる。本科目は学群長が特別に認めた者に限り履修を認める。	卒業に必要な単位数の未修得点が30単位以下であること。 対面

専門科目 (Japan-Expert)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
2208223	応用体育器械運動(春)	3	0.5	2	春AB	木3	体操競技場	金谷 麻理子	主にトランポリンを用いて、「器具との協調」をテーマに、各自の能力にあった技能の取得と運動の理解を目指す。	G科目 対面
2211263	応用体育剣道(春)	3	0.5	2	春AB	木3	剣道場	鍋山 隆弘	剣道具を着け稽古できるまでの基礎的技術と、礼儀作法の習得を通して心身の向上を目指す。	男女別要素(用具)、男女別要素(接触)、男女別要素(特別ルール・ペア/チーム分け)、G科目 実務経験教員 対面
2212243	応用体育ゴルフ(春)	3	0.5	2	春AB	木3	ゴルフケージ	白木 仁	ゴルフの基本技術(スイング、アプローチショット、パターの技術)を中心にルール、マナー等を段階的に学習する。さらに、ゴルフの実践を通して、パートナーシップ、スポーツマンシップを習得する。また、体力測定を実施することにより自身の体力を確認する。	G科目 対面 クラブは、身長に合わせたクラブを選択してもらう
2213263	応用体育サッカー(春)	3	0.5	2	春AB	木3	第1サッカー場	成瀬 和弥	様々なゲーム形式を通じて攻撃・守備の原理や基本技術を身につける。	男女別要素(接触)、男女別要素(特別ルール・ペア/チーム分け)、G科目 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
2214263	応用体育シューティングスポーツ(春)	3	0.5	2	春AB	木3	アーチェリー場	嵯峨 寿	アーチェリーを定期的に継続実施することで、運動の生活習慣化を図ると共に、スポーツの文化的、社会的、倫理的価値や精神的効果について理解を深めます。	アーチェリーは左利きの用具がありますが、秋学期からの弓道は全員が右で行います。春秋とも雨天時以外は屋外授業です。用具はすべて貸与し、教材費(矢や弦、的などの消耗品代)として500円徴収します。G科目。対面
2215263	応用体育柔道(春)	3	0.5	2	春AB	木3	柔道場	松井 崇	柔道の文化的特性を理解し、基本的な技術を習得して攻防ができるようになる。柔道を通じて体力を養い、他のスポーツにも応用できるバランス感覚や巧緻性などを習得する。	I 男女別要素(接触)。男女別要素(その他)。G 科目。対面 道着の下にTシャツの着用可
2217243	応用体育水泳(春)	3	0.5	2	春AB	木3	屋内プール	高木 英樹	本学プール施設の特性を活かし、さまざまな水辺活動に取り組む。特に春学期は、スキンダイビングやリズム泳の基本的技術の習得および安全に実施するための知識を身につける。	男女別要素(ウェア)。男女別要素(接触)。G 科目。対面
2221223	応用体育ソフトボール(春)	3	0.5	2	春AB	木3	野球場	奈良 隆章	ソフトボールの練習や試合を通じて、仲間と協力しながら様々な課題に挑戦する。学期の前半は守備練習を重点的にを行い、後半はチームを固定してリーグ戦を実施する。また、中盤に実施する体力測定の結果を基に、自身の健康づくりについて考える。	男女別要素(特別ルール・ペア/チーム分け)。G科目。対面
2222243	応用体育卓球(春)	3	0.5	2	春AB	木3	第3体育館	安藤 真太郎	スポーツ活動に関する知識を深める。独特の練習法を通じ、単一種目をより深く追求することにより、様々なスポーツシーンに關係する技術を理解させる。応用的ミニゲームへも取り組む。	受講にはインドア用シューズは必携。服装はスポーツウェア。経験者の受講を妨げないが、本科目は初心者重視した内容となっている。男女別要素(接触)。G 科目。実務経験教員。対面
2223263	応用体育ダンス(春)	3	0.5	2	春AB	木3	ダンス場	平山 素子	「身体の発見」をテーマに、多様なダンス文化に挑戦する。「身体を知る」段階では、導入としてインド式健康法のヨガを体験することで自らの身体を見つめなおし、健康的な身体作りを形成できる能力を養う。さらに、リズムカルな音楽に合わせた動きを体験することで、フィットネスやコミュニケーションとしてのダンスの効果を知る。	男女別要素(接触)。G 科目。対面
2230263	応用体育トリム運動(春)	3	0.5	2	春AB	木3	トリム室	齊藤 まゆみ	体育を履修する上で心身のコンディショニングの理由から積極的に身体を動かすことができない学生を対象に開講する。学習内容は健康・体力に興味を持てる態度を形成することを目的とし、受講生のコンディションにあわせた教材を用意したい。	I階トリム運動室 G科目。実務経験教員。対面
2234243	応用体育バスケットボール(春)	3	0.5	2	春AB	木3	バスケットボール場	坂本 拓弥	バスケットボールの特性を理解し、バスケットボールの個人戦術(相手を打ち破る行為、相手からボールを奪う行為)を習得し、個人戦術を活かしたゲームができるようになる。	男女別要素(用具)。男女別要素(接触)。G 科目。対面
2235263	応用体育バドミントン(春)	3	0.5	2	春AB	木3	第1体育館	谷藤 千香	バドミントンをプレイする能力の向上を図る。バドミントンを通して人との関わり方を学ぶ。	男女別要素(特別ルール・ペア/チーム分け)。G科目。対面
2237243	応用体育ハンドボール(春)	3	0.5	2	春AB	木3	ハンドボール場	藤本 巳由紀	ゲーム活動を通じて、基本的な技術を習得する。	男女別要素(用具)。男女別要素(接触)。男女別要素(特別ルール・ペア/チーム分け)。G 科目。対面
2240203	応用体育フィットネストレーニング(春)	3	0.5	2	春AB	木3	第2トレーニング場	谷川 聡	心身の健康維持・増進や生活習慣病の予防と運動・体力の関係を理解した上で、レジスタンストレーニング、ジョギング、ストレッチングを豊かなスポーツ文化として日常生活の中で応用することをめざす。	男女別要素(接触)。男女別要素(特別ルール・ペア/チーム分け)。G科目。実務経験教員。対面
2245203	応用体育野外運動(春)	3	0.5	2	春AB	木3	野外活動実習場	坂本 昭裕	野外運動(自然を活用したアクティビティ)のための1基礎的な技術を修得すること。2そのための知的理解を深めること。3活動実践のための方法的な能力を養うこと。さらに、4自然の中で活動することを通して、自己や環境に対する興味、関心、肯定的な価値観を涵養することを目標とする。応用体育では、野外運動やアウトドアスポーツのさらなる理解と定着化をはかる。なお、春学期は、野性の森においてイニアチブゲーム(チャレンジアクティビティ)と呼ばれるグループ作りのための活動を行う。	男女別要素(接触)。男女別要素(特別ルール・ペア/チーム分け)。G科目。対面
YBW2933	インターンシップ(日本芸術)	3	1.0	4	春ABC	応談		宮原 克人、水野 裕史	芸術・デザインに関する実践的環境について、現場環境に就いて、実際のデザイン実務について実習する。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
YBW9037	領域特別演習Ⅰ（日本芸術）	7	1.0	3	秋ABC	随時		水野 裕史	卒業研究に向けた研究計画の指導を行う。	Japan-Expert学生に限る 対面 TOEIC® IPテストの受験必須
YBW9047	領域特別演習Ⅱ（日本芸術）	7	1.0	4	春ABC	随時		水野 裕史	卒業研究の指導を行う。	Japan-Expert学生に限る 対面
YBW9057	領域特別演習Ⅲ（日本芸術）	7	1.0	4	春ABC	随時		水野 裕史, 山本美希	卒業研究の指導を行う。	Japan-Expert学生に限る 対面
YBW9918	卒業研究A(日本芸術)	8	3.0	4	秋ABC	随時		宮原 克人, 水野裕史	指導教員の下で専門に関する研究を行い論文と制作にまとめる。	卒業に必要な単位数の未修得点が30単位以下であること。 対面
YBW9928	卒業研究B(日本芸術)	8	3.0	4	春ABC	随時		宮原 克人, 水野裕史	指導教員の下で専門に関する研究を行い論文と制作にまとめる。	卒業に必要な単位数の未修得点が30単位以下であること。 対面
2208233	応用体育器械運動(秋)	3	0.5	2	秋AB	木3	体操競技場	金谷 麻理子	主にトランポリンを用いて、「動きのコントロール」をテーマに、各自の能力にあった技能の習得と運動の理解を目指す。	G科目。対面
2211273	応用体育剣道(秋)	3	0.5	2	秋AB	木3	剣道場	鍋山 隆弘	剣道具をつけ、相手と駆け引きができる技術を身につけることを目標とし、心身の向上も目指す。	男女別要素(用具)。男女別要素(接触)。男女別要素(特別ルール・ペア/チーム分け)。G科目。実務経験教員。対面
2212253	応用体育ゴルフ(秋)	3	0.5	2	秋AB	木3	ゴルフケージ	白木 仁	ゴルフの基本技術を発展させ、ミニコースの実践を通してルール、マナー、パートナーシップ、スポーツマンシップを習得する。また、秋学期中には、近郊ゴルフコースにて集中授業を行う。	経費 打撃場約¥1,000 コース約¥3,500 G科目。対面 クラブは、身長に合わせたクラブを選択してもらう
2213273	応用体育サッカー(秋)	3	0.5	2	秋AB	木3	第1サッカー場	成瀬 和弥	様々なゲームを通して基本的な戦術、ポゼッションプレーを理解し、集団行動・フォーメーションを成熟させていく。	男女別要素(接触)。男女別要素(特別ルール・ペア/チーム分け)。G科目。対面
2214273	応用体育シューティングスポーツ(秋)	3	0.5	2	秋AB	木3	アーチェリー場	嵯峨 寿	弓道を定期的に継続実施することで、運動の生活習慣化を図ると共に、スポーツの文化的、社会的、倫理的価値や精神的効果について理解を深めます。	アーチェリーは左利きの用具がりましたが、秋学期からの弓道は全員が右で行います。春秋とも雨天時以外は屋外授業です。用具はすべて貸与し、教材費(矢や弦、的などの消耗品代)として500円徴収します。G科目。対面
2215273	応用体育柔道(秋)	3	0.5	2	秋AB	木3	柔道場	松井 崇	柔道の文化的特性を理解し、基本的な技術を習得して攻防ができるようにする。柔道を通じて体力を養い、他のスポーツにも応用できるバランス感覚や巧緻性などを習得する。	I 男女別要素(接触)。男女別要素(その他)。G科目。対面 道着の下にTシャツの着用可
2217253	応用体育水泳(秋)	3	0.5	2	秋AB	木3	屋内プール	高木 英樹	本学プール施設の特性を活かし、さまざまな水辺活動に取り組む。特に秋学期は、四泳法の習得の他、水球の基本的技術の習得およびルールや発展してきた経緯などに関する知識を身につける。	男女別要素(ウェア)。男女別要素(接触)。G科目。対面
2221233	応用体育ソフトボール(秋)	3	0.5	2	秋AB	木3	野球場	奈良 隆章	ソフトボールの技術構造や戦術について理解を深め、作戦や状況に応じた実戦的な技能を高める。また、チーム練習やリーグ戦を通して仲間との協調性やリーダーシップを身につける。	男女別要素(特別ルール・ペア/チーム分け)。G科目。対面
2222253	応用体育卓球(秋)	3	0.5	2	秋AB	木3	第3体育館	安藤 真太郎	スポーツ活動に関する知識の深まりとともに、活動の成果を享受する能力を高める。様々なスポーツシーンに関係する技術を理解した上で、ゲーム・技術練習共に、より多様な形態で実施し、ゲームスポーツに関する自由な発想を育てる。 ■ 金2安藤先生 ■	受講にはインドア用シューズは必携。服装はスポーツウェア。経験者の受講を妨げないが、本科目は初心者重視した内容となっている。 男女別要素(接触)。G科目。実務経験教員。対面
2223273	応用体育ダンス(秋)	3	0.5	2	秋AB	木3	ダンス場	平山 素子	「身体を使う・創造する」段階では、様々なジャンルのダンスにチャレンジすることでダンス文化の多様性や、現代性を再認識する。さらに、自らの身体を使ってオリジナルのダンス作品を制作し、身体から発信される多彩な表現世界を楽しむ。	男女別要素(接触)。G科目。対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
2230273	応用体育トリム運動(秋)	3	0.5	2	秋AB	木3	トリム室	齊藤 まゆみ	体育を履修する上で心身のコンディショニングの理由から積極的に身体を動かすことができない学生を対象に開講する。学習内容は健康・体力に興味を持てる態度を形成することを目的とし、受講生のコンディションにあわせた教材を用意したい。秋学期では、春学期の状況を踏まえて発展的に授業内容を検討する。	1階トリム運動室 G科目。実務経験教員。対面
2234253	応用体育バスケットボール(秋)	3	0.5	2	秋AB	木3	バスケットボール場	坂本 拓弥	バスケットボールの特性を理解し、バスケットボールの個人戦術、グループ戦術(カットプレイ、スクリーンプレイ)を習得し、個人戦術、グループ戦術を活かしたゲームができるようになる。	男女別要素(用具)。男女別要素(接触)。G科目。対面
2235273	応用体育バドミントン(秋)	3	0.5	2	秋AB	木3	第1体育館	谷藤 千香	バドミントンの習慣を形成し、自らの意志でバドミントンと係わることの楽しさを学ぶ。	男女別要素(特別ルール・ペア/チーム分け)。G科目。対面
2237253	応用体育ハンドボール(秋)	3	0.5	2	秋AB	木3	ハンドボール場	藤本 巳由紀	チーム内での個々の役割について考え、チームスポーツを楽しむ能力を身につける。	男女別要素(用具)。男女別要素(接触)。男女別要素(特別ルール・ペア/チーム分け)。G科目。対面
2240213	応用体育フィットネストレーニング(秋)	3	0.5	2	秋AB	木3	第2トレーニング場	谷川 聡	心身の健康維持・増進や生活習慣病の予防と運動・体力の関係を理解した上で、レジスタンストレーニング、ジョギング、ストレッチングを豊かなスポーツ文化として日常生活の中で応用することをめざす。	男女別要素(接触)。男女別要素(特別ルール・ペア/チーム分け)。G科目。実務経験教員。対面
2245213	応用体育野外運動(秋)	3	0.5	2	秋AB	木3	野外活動実習場	坂本 昭裕	秋学期は、天久保池において、カナディアンカヌーを実践する。学修目標は、春学期と同様であるが、秋学期においては、特に、グループにおける課題解決に焦点をあてる。カナディアンカヌーの学修は、各グループ毎に相互学修の形式(PBL形式)で進め、練習の立案、カヌーの実践、振り返りを通して学修する。	男女別要素(接触)。男女別要素(特別ルール・ペア/チーム分け)。G科目。対面